

# XPS 15 2-in-1

## サービスマニュアル



## メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

<b>章 1: コンピュータ内部の作業を始める前に</b> .....	<b>7</b>
作業を開始する前に .....	7
安全にお使いいただくために.....	7
推奨ツール.....	8
ネジのリスト.....	8
<b>章 2: コンピュータ内部の作業を終えた後に</b> .....	<b>10</b>
<b>章 3: ベースカバーの取り外し</b> .....	<b>11</b>
手順.....	11
<b>章 4: ベースカバーの取り付け</b> .....	<b>14</b>
手順.....	14
<b>章 5: ソリッドステートドライブの取り外し</b> .....	<b>17</b>
前提条件.....	17
手順.....	17
<b>章 6: ソリッドステートドライブの取り付け</b> .....	<b>18</b>
手順.....	18
作業を終えた後に.....	18
<b>章 7: I/O ボード インタポーザーの取り外し</b> .....	<b>19</b>
前提条件.....	19
手順.....	19
<b>章 8: I/O ボード インタポーザーの取り付け</b> .....	<b>21</b>
手順.....	21
作業を終えた後に.....	22
<b>章 9: ヒートシンクの取り外し</b> .....	<b>23</b>
前提条件.....	23
手順.....	23
<b>章 10: ヒートシンクの取り付け</b> .....	<b>25</b>
手順.....	25
作業を終えた後に.....	26
<b>章 11: ファンの取り外し</b> .....	<b>27</b>
前提条件.....	27
手順.....	27
<b>章 12: ファンの取り付け</b> .....	<b>28</b>

手順.....	28
作業を終えた後に.....	28
<b>章 13: バッテリーの取り外し.....</b>	<b>29</b>
リチウムイオンバッテリーに関する注意事項.....	29
前提条件.....	29
手順.....	29
<b>章 14: バッテリーの取り付け.....</b>	<b>31</b>
手順.....	31
作業を終えた後に.....	31
<b>章 15: I/O ボードの取り外し.....</b>	<b>32</b>
前提条件.....	32
手順.....	32
<b>章 16: I/O ボードの取り付け.....</b>	<b>34</b>
手順.....	34
作業を終えた後に.....	35
<b>章 17: スピーカーの取り外し.....</b>	<b>36</b>
前提条件.....	36
手順.....	36
<b>章 18: スピーカーの取り付け.....</b>	<b>37</b>
手順.....	37
作業を終えた後に.....	37
<b>章 19: コイン型電池の取り外し.....</b>	<b>38</b>
前提条件.....	38
手順.....	38
<b>章 20: コイン型電池の取り付け.....</b>	<b>39</b>
手順.....	39
作業を終えた後に.....	39
<b>章 21: 指紋認証リーダー内蔵電源ボタンの取り外し.....</b>	<b>40</b>
前提条件.....	40
手順.....	40
<b>章 22: 指紋認証リーダー内蔵電源ボタンの取り付け.....</b>	<b>41</b>
手順.....	41
作業を終えた後に.....	41
<b>章 23: ディスプレイアセンブリの取り外し.....</b>	<b>42</b>
前提条件.....	42
手順.....	42

<b>章 24: ディスプレイアセンブリの取り付け</b> .....	<b>44</b>
手順.....	44
作業を終えた後に.....	45
<b>章 25: システム基板の取り外し</b> .....	<b>46</b>
前提条件.....	46
手順.....	46
<b>章 26: システム基板の取り付け</b> .....	<b>48</b>
手順.....	48
作業を終えた後に.....	49
BIOS セットアッププログラムへのサービスタグの入力.....	49
<b>章 27: パームレストとキーボードアセンブリの取り外し</b> .....	<b>50</b>
前提条件.....	50
手順.....	50
<b>章 28: パームレストとキーボードアセンブリの取り付け</b> .....	<b>51</b>
手順.....	51
作業を終えた後に.....	51
<b>章 29: ドライバのダウンロード</b> .....	<b>52</b>
オーディオドライバのダウンロード.....	52
グラフィックドライバのダウンロード.....	52
USB 3.0 ドライバのダウンロード.....	53
Wi-Fi ドライバのダウンロード.....	54
メディアカードリーダードライバのダウンロード.....	54
指紋認証リーダー ドライバのダウンロード.....	55
チップセットドライバのダウンロード.....	55
ネットワークドライバのダウンロード.....	56
<b>章 30: セットアップユーティリティ</b> .....	<b>57</b>
ブート シーケンス.....	57
ナビゲーションキー.....	57
セットアップユーティリティ.....	57
BIOS セットアッププログラムの起動.....	58
BIOS セットアッププログラムでの USB の有効化または無効化.....	58
BIOS セットアッププログラムでのストレージ ドライブの識別.....	58
BIOS セットアッププログラムでのシステム メモリーの確認.....	58
セットアップユーティリティのオプション.....	59
<b>章 31: システムパスワードおよびセットアップパスワード</b> .....	<b>64</b>
システム セットアップパスワードの割り当て.....	64
既存のシステム セットアップパスワードの削除または変更.....	64
CMOS 設定のクリア.....	65
BIOS ( システム セットアップ ) パスワードおよびシステムパスワードのクリア.....	65

<b>章 32: トラブルシューティング</b> .....	<b>66</b>
BIOS のフラッシュ.....	66
USB 回復ドライブを使用した Windows の再インストール.....	66
BIOS のフラッシュ ( USB キー ) .....	66
USB 起動サポートが原因で起動しない問題の解決.....	67
ePSA ( 強化された起動前システムアセスメント ) 診断.....	67
ePSA 診断の実行.....	67
システム診断ライト.....	68
待機電力の放出.....	69
WiFi 電源の入れ直し.....	69
<b>章 33: 「困ったときは」と「Dell へのお問い合わせ」</b> .....	<b>70</b>

# コンピュータ内部の作業を始める前に

① **メモ:** 本書の画像は、ご注文の構成によってお使いのコンピュータと異なる場合があります。

## 作業を開始する前に

1. 開いているファイルはすべて保存して閉じ、実行中のアプリケーションはすべて終了します。
2. コンピュータをシャットダウンします。[スタート] > [電源] > [シャットダウン] の順にクリックします。  
① **メモ:** 他のオペレーティングシステムを使用している場合は、お使いのオペレーティングシステムのシャットダウン方法に関するマニュアルを参照してください。
3. コンピュータおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
4. キーボード、マウス、モニターなど取り付けられているすべてのネットワークデバイスや周辺機器をコンピュータから外します。
5. すべてのメディアカードと光ディスクをコンピュータから取り外します（取り付けられている場合）。

## 安全にお使いいただくために

身体の安全を守り、コンピュータを損傷から保護するために、次の安全に関する注意に従ってください。特に記載のない限り、この文書に記載される各手順は、お使いのコンピュータに付属の「安全にお使いいただくための注意事項」をすでにお読みいただいていることを前提とします。

① **メモ:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

① **メモ:** コンピューターのカバーまたはパネルを開ける前に、すべての電源を外してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、電源コンセントを接続する前にカバー、パネル、およびネジをすべて取り付けてください。

△ **注意:** コンピューターの損傷を避けるため、平らで清潔な場所で作業を行うようにしてください。

△ **注意:** コンポーネントとカードは丁寧に取り扱いってください。コンポーネント、またはカードの接触面に触らないでください。カードは端、または金属のマウンティングブラケットを持ってください。プロセッサなどのコンポーネントはピンではなく、端を持ってください。

△ **注意:** 許可されている、あるいは Dell テクニカルサポートチームによって指示を受けた内容のトラブルシューティングと修理のみを行うようにしてください。デルが許可していない修理による損傷は、保証できません。製品に付属している「安全にお使いいただくための注意事項」、または [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

△ **注意:** コンピューター内部の部品に触れる前に、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはコンピューター背面の金属部などの塗装されていない金属面に定期的に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、定期的に塗装されていない金属面に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を逃がしてください。

△ **注意:** ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。一部のケーブルのコネクタ部には、ロックタブや蝶ネジが付いています。該当するケーブルを外す際には、これらを外す必要があります。ケーブルを外すときは、コネクタピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。ケーブルを接続するときには、ポートとコネクタの向きが合っていることを確認してください。

△ **注意:** メディアカードリーダーに取り付けられたカードは、押して取り出します。

① **メモ:** お使いのコンピュータの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

# 推奨ツール

この文書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- #00 および #01 のプラスドライバ
- トルクドライバ (T5)
- プラスチックスクライブ

# ネジのリスト

次の表には、さまざまなコンポーネントを固定するために使用されるネジのリストが記載されています。

表 1. ネジのリスト


















コンポーネント	固定先	ネジの種類	数	ネジの画像
ベースカバー	パームレストとキーボードアセンブリ	トルクス ヘッド M2x3	8	
バッテリー	パームレストとキーボードアセンブリ	M2x5	8	
ディスプレイアセンブリ	パームレストとキーボードアセンブリ	M2.5x4	6	
ディスプレイケーブルブラケット	システム基板	M1.6x1.8	2	
ファン	パームレストとキーボードアセンブリ	M2x3	4	
指紋認証リーダー	パームレストとキーボードアセンブリ	M1.6x1.8	1	
ヒートシンク	システム基板	M2x3	5	
I/O ボード	パームレストとキーボードアセンブリ	M2x3	1	
I/O ボード インタポザー	パームレストとキーボードアセンブリ	M1.6x5.5	4	
電源ボタン	パームレストとキーボードアセンブリ	M2x1.7	1	
スピーカー	パームレストとキーボードアセンブリ	M2x1.7	2	
ソリッドステートドライブ	システム基板	M2x3	1	
システム基板	パームレストとキーボードアセンブリ	M2x3	2	
USB Type-C ブラケット	I/O ボード	M2x4	3	

表 1. ネジのリスト ( 続き )

コンポーネント	固定先	ネジの種類	数	ネジの画像
Type-C USB ブラケット	システム基板	M2x4	3	
ワイヤレス アンテナ ブラケット	システム基板	M2x4	2	

## コンピュータ内部の作業を終えた後に

 **注意:** コンピュータ内部にネジが残っていたり、緩んでいたりとすると、コンピュータに深刻な損傷を与える恐れがあります。

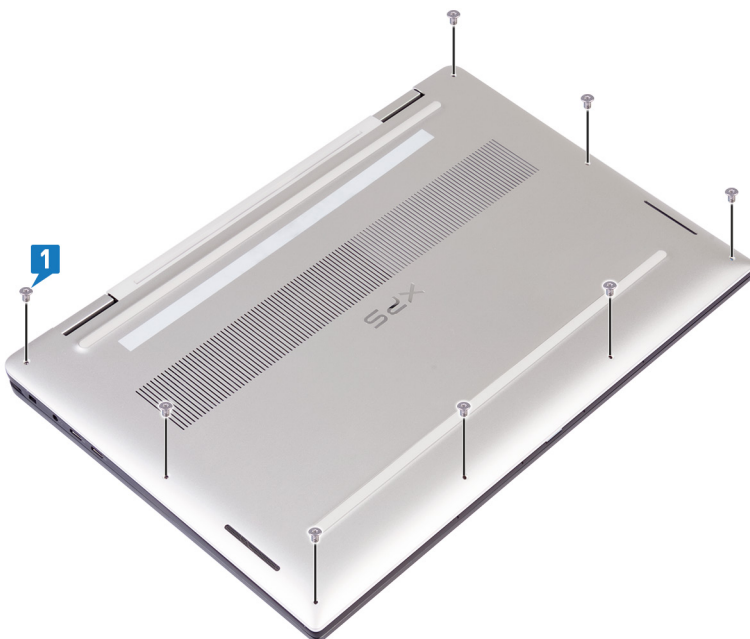
1. すべてのネジを取り付けて、コンピュータ内部に外れたネジが残っていないことを確認します。
2. コンピュータでの作業を始める前に、取り外したすべての外付けデバイス、周辺機器、ケーブルを接続します。
3. コンピュータでの作業を始める前に、取り外したすべてのメディアカード、ディスク、その他のパーツを取り付けます。
4. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
5. コンピュータの電源を入れます。

## ベースカバーの取り外し

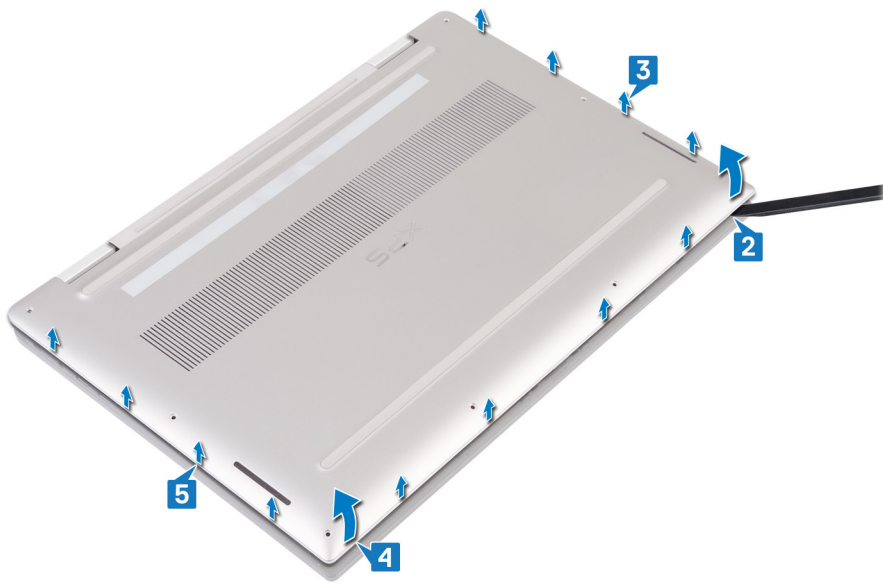
- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

### 手順

1. ベースカバーをパームレストとキーボードアセンブリに固定している8本のトルクスヘッドネジ (M2x3) を取り外します。



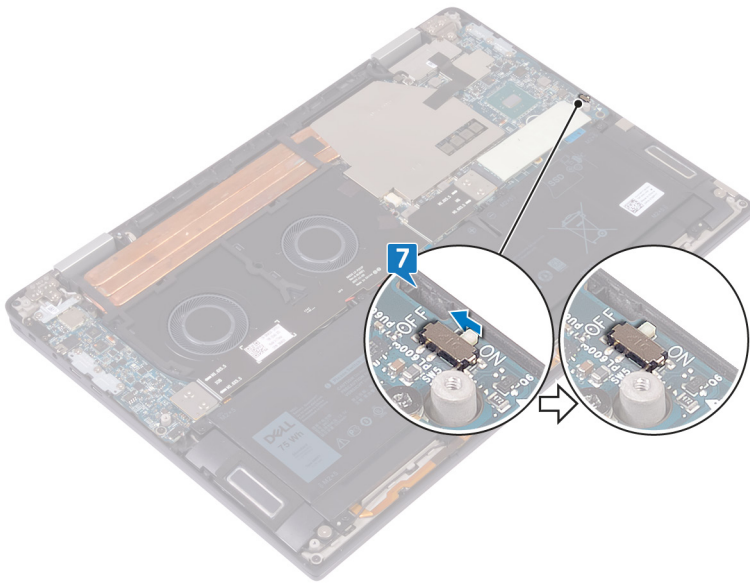
2. プラスチックスクライブを使用して、ベースカバーをパームレストとキーボードアセンブリの右の角から外します。  
① **メモ:** ベースカバーを上端 (ヒンジの隣) から外さないでください。プラスチック製のクリップが壊れて、表面が損傷する場合があります。
3. ベースカバーをパームレストとキーボードアセンブリの右側から外します。
4. ベースカバーをパームレストとキーボードアセンブリの左下の角から外します。
5. ベースカバーをパームレストとキーボードアセンブリの左側から外します。



6. ベース カバーを左から右に動かし、ベース カバーをパームレストとキーボード アセンブリから持ち上げます。



7. バッテリー スイッチをオフにします。



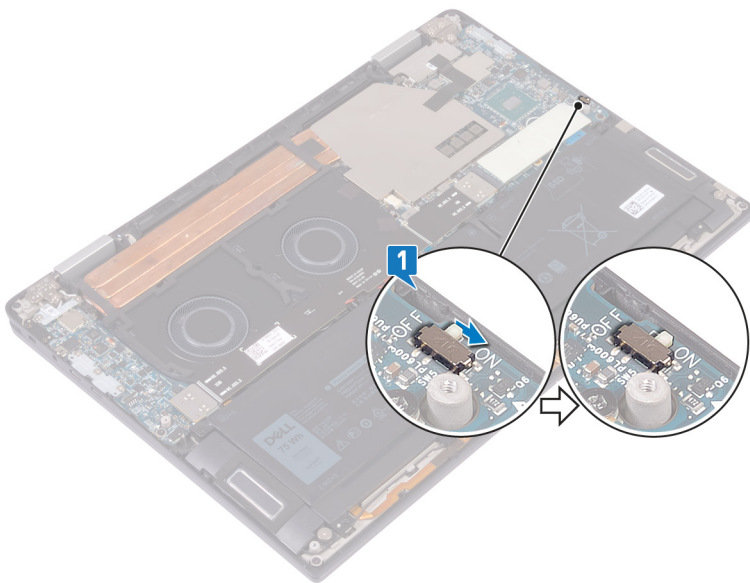
**①** **メモ:** その他のコンポーネントをコンピューターから外す前には、バッテリー スイッチをオフにしてください。

## ベースカバーの取り付け

**① メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

### 手順

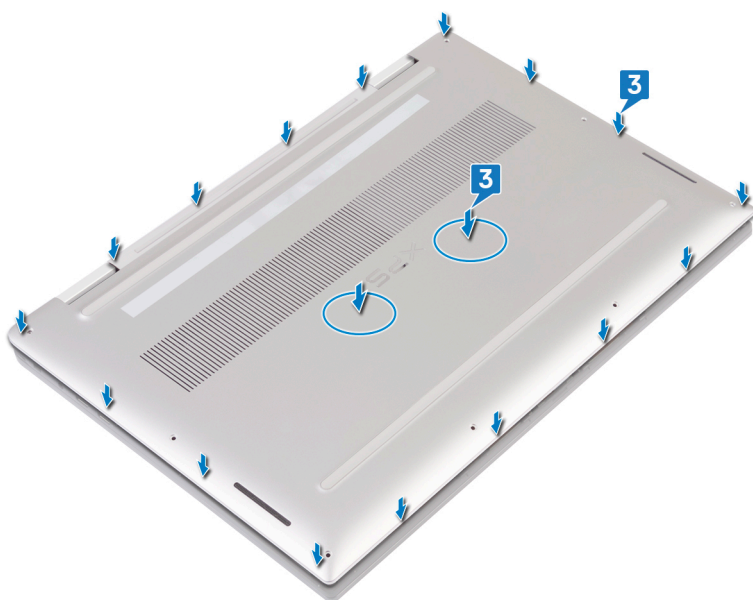
1. バッテリーのスイッチがオフになっている場合、オンにします。



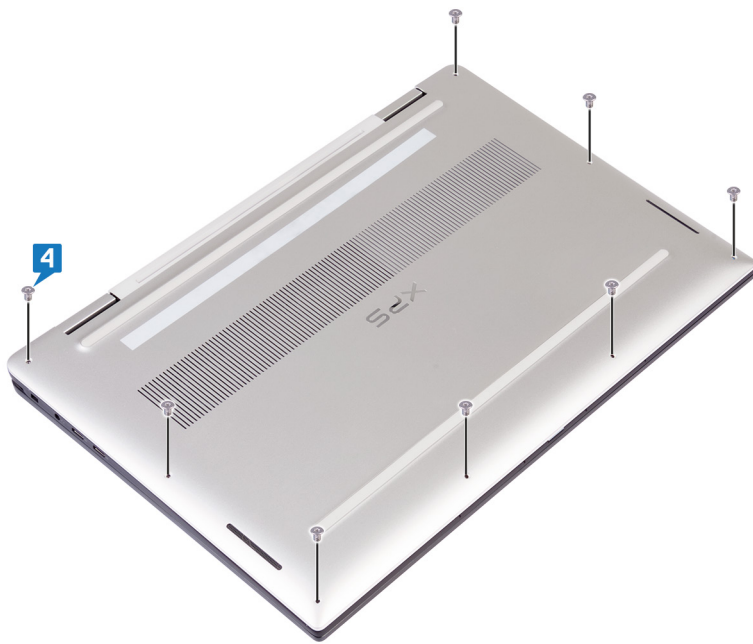
2. ベースカバーのネジ穴をパームレストとキーボードアセンブリのネジ穴に合わせます。



3. ベース カバーをパームレストとキーボード アセンブリのタブに取り付けます。



4. ベース カバーをパームレストとキーボード アセンブリに固定する 8 本のトルクス ヘッド ネジ ( M2x3 ) を取り付けます。



# ソリッドステートドライブの取り外し

**メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

**注意:** ソリッドステートドライブは非常に壊れやすいものです。取り扱う場合は細心の注意を払ってください。

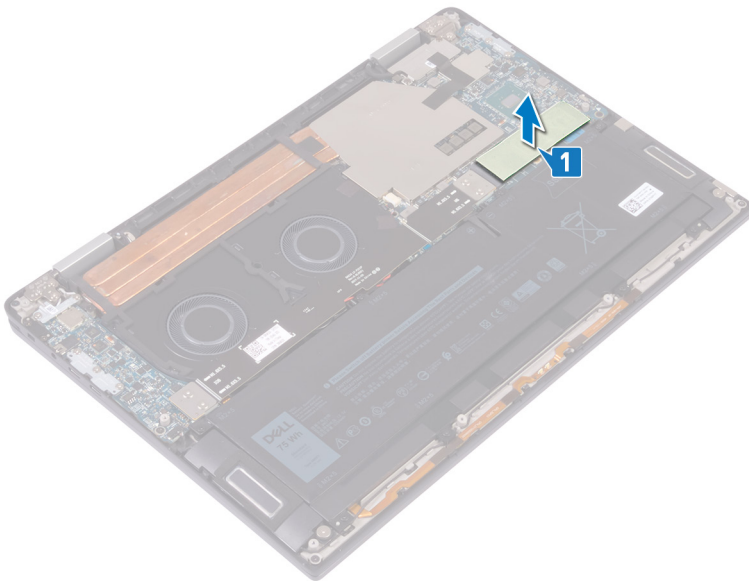
**注意:** データの損失を防ぐため、コンピュータの電源が入っている状態、またはスリープ状態のときに SSD を取り外さないでください。

## 前提条件

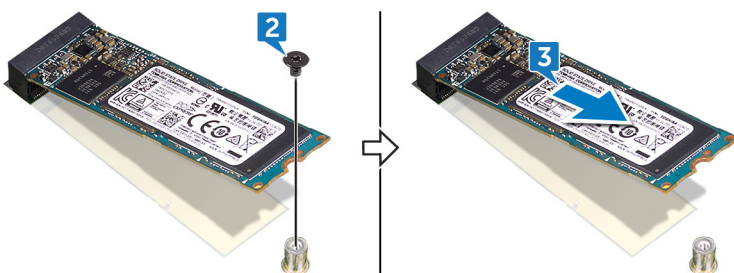
ベースカバーを取り外します。

## 手順

1. サーマルパッドを剥がし、ソリッドステートドライブから取り外します。



2. ソリッドステートドライブをシステム基板に固定しているネジ (M2x3) を外します。
3. ソリッドステートドライブを斜めに持ち上げて引き出し、ソリッドステートドライブスロットから取り外します。



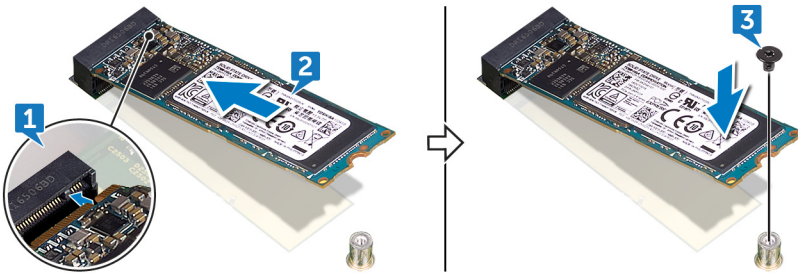
## ソリッドステートドライブの取り付け

**メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

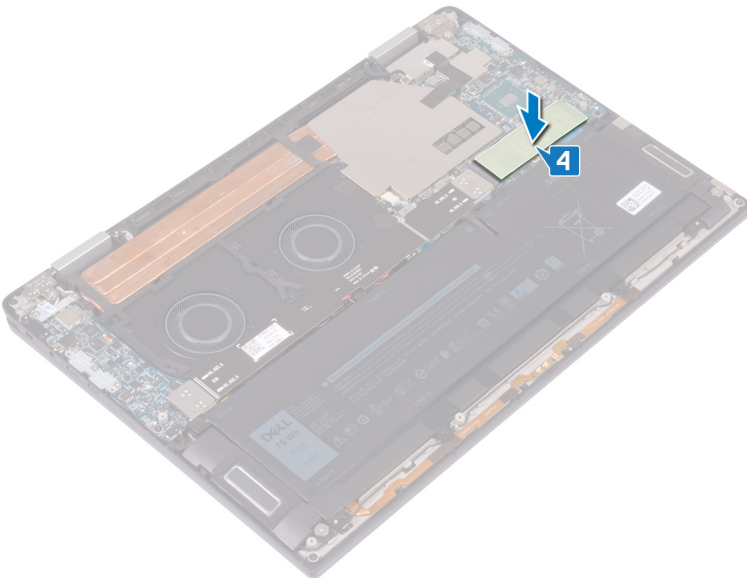
**注意:** ソリッドステートドライブは非常に壊れやすいものです。取り扱う場合は細心の注意を払ってください。

### 手順

1. ソリッドステートドライブの切り込みをソリッドステートドライブスロットのタブの位置に合わせます。
2. ソリッドステートドライブを傾け、ソリッドステートドライブスロットに差し込みます。
3. ソリッドステートドライブをシステム基板に固定するネジ (M2x3) を取り付けます。



4. サーマルパッドをソリッドステートドライブに貼り付けます。



### 作業を終えた後に

ベースカバーを取り付けます。

# I/O ボード インターポーターの取り外し

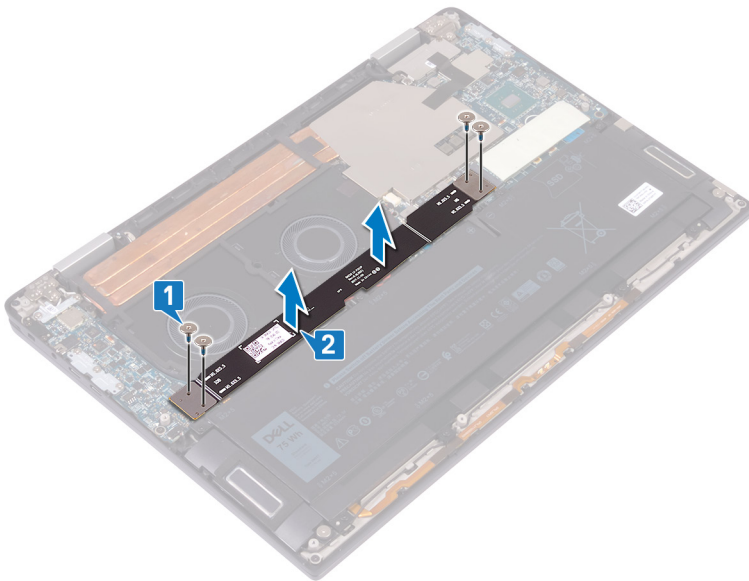
- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

## 前提条件

ベースカバーを取り外します。

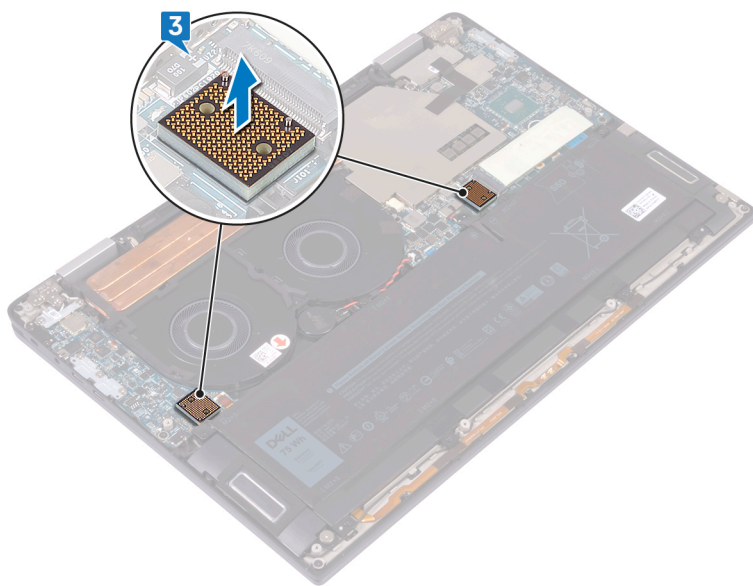
## 手順

1. I/O ボード ケーブルをシステム基板に固定している 4 本のネジ ( M1.6x5.5 ) を外します。
2. I/O ボード ケーブルをファンから外します。



3. 2 枚の I/O ボード インターポーターをシステム基板から取り外します。

- ① **メモ:** インターポーターがコンピュータから落下しないように、I/O ボード ケーブルを取り外したら、すぐに I/O ボード インターポーターを取り外します。インターポーター ボードのピンは壊れやすいものです。ボードのピンや底面に接触しないように注意し、ボードを取り扱う際は端または側面を掴んで持ち上げてください。システムからインターポーター ボードを取り外したら、接触したり動いたりしないような場所に ESD マットを置き、その上にボードを置きます。インターポーター ボードのピンを押ししたり、ピンに圧力を加えたりしないでください。また、ボードが表面に接触しているときにボードを回転させるなど、ピンに傷がつく可能性がある動きを加えないでください。

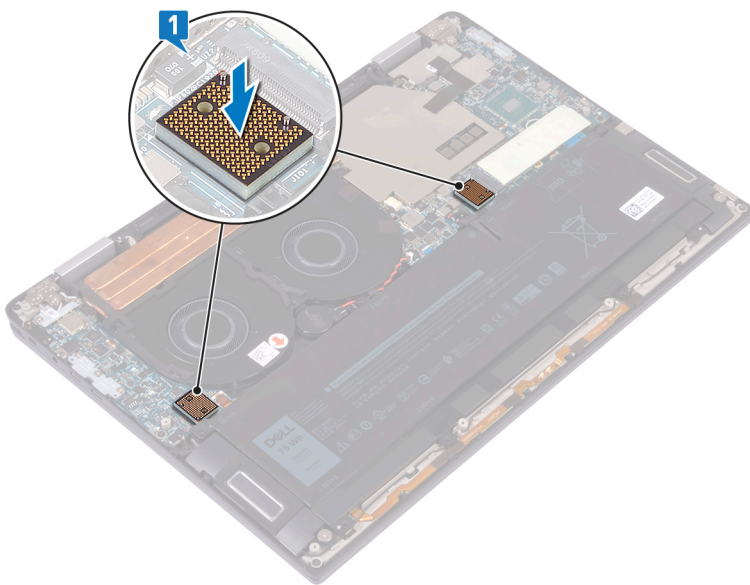


# I/O ボード インタポーザーの取り付け

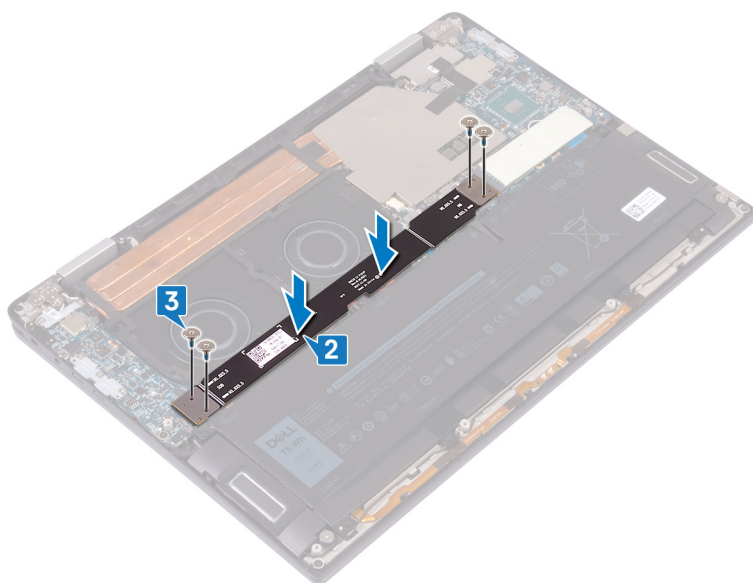
- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

## 手順

1. 位置合わせポストを使用して、2 枚の I/O ボード インタポーザーをシステム基板にセットします。



2. I/O ボード ケーブルのネジ穴を I/O ボード インタポーザーのネジ穴に合わせ、I/O ボード ケーブルをファンに取り付けます。  
① **メモ:** I/O ボード ケーブルを取り付ける場合、I/O ボードの端を I/O ボードの側面に合わせ、システム基板の端をシステム基板の側面に合わせて接続します。  
**△ 注意:** ケーブルの位置合わせを誤ると、コネクタが破損する可能性があります。
3. I/O ボード ケーブルをシステム基板に固定する 4 本のネジ (M1.6x5.5) を取り付けます。



## 作業を終えた後に

ベースカバーを取り付けます。

# ヒートシンクの取り外し

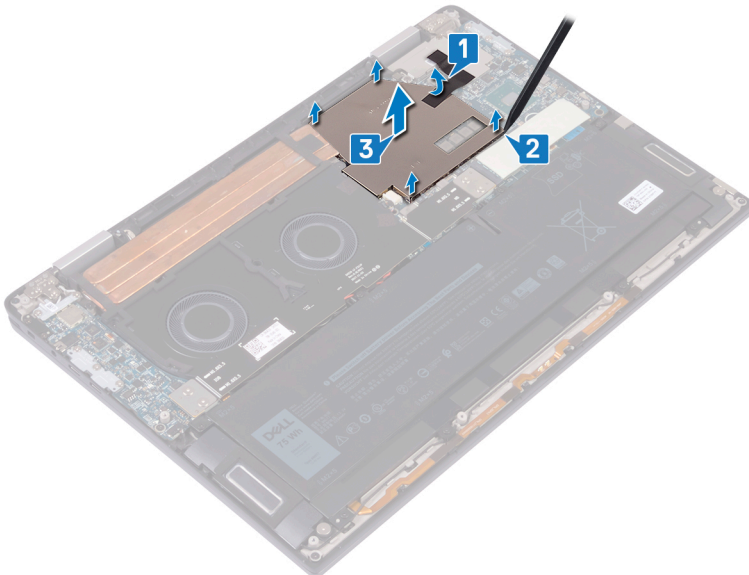
- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。
- ① **メモ:** 通常の動作中、ヒートシンクが高温になる場合があります。温度が十分に下がりヒートシンクが冷えるのを待って、触ってください。
- △ **注意:** プロセッサの冷却効果を最大にするために、ヒートシンクの放熱部分には触れないでください。油脂が付着すると、サーマルグリースの放熱能力が低下する場合があります。

## 前提条件

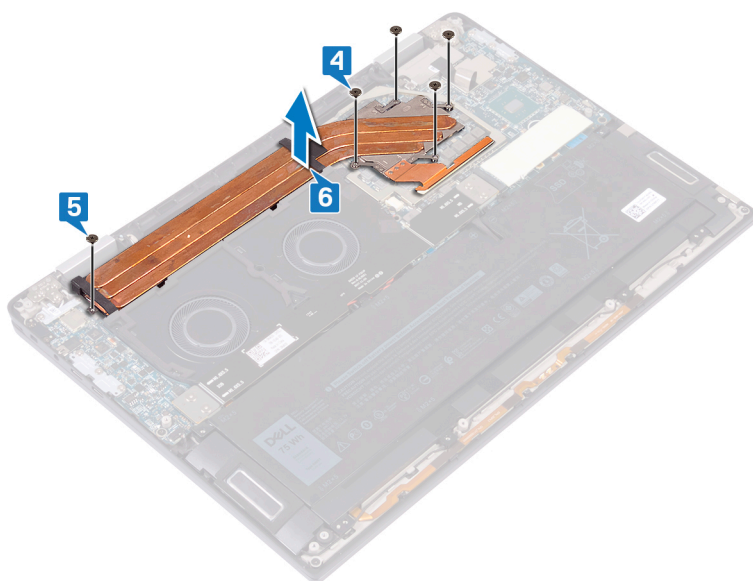
ベースカバーを取り外します。

## 手順

1. ヒートシンク シールドをシステム基板上に固定しているテープを剥がします。
  - ① **メモ:** ヒートシンク シールドのテープは、システムの騒音を低減するために必要です。テープは再使用することができ、ヒートシンク シールドが取り付けられている場合は貼り付ける必要があります。
2. プラスチック スクライブを使用して、システム基板上のロットからヒートシンク シールドを外します。
3. ヒートシンク シールドを持ち上げて、システム基板から取り外します。



4. ヒートシンク 上に表示されているのと反対の順序で、ヒートシンクをシステム基板上に固定している 4 本のネジ (M2x3) を外します。
5. ヒートシンクをパームレストとキーボード アセンブリに固定しているネジ (M2x3) を外します。
6. ヒートシンクを持ち上げて、システム基板から取り外します。



## ヒートシンクの取り付け

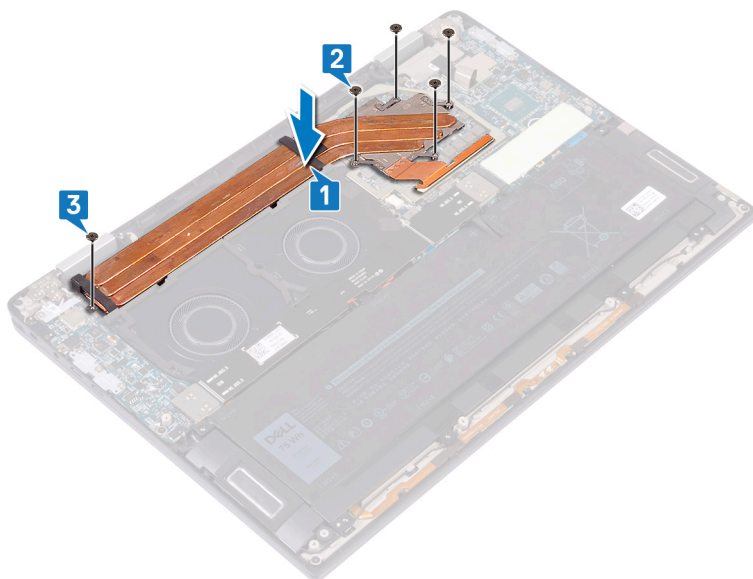
**① メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

**△ 注意:** ヒートシンクの位置が正しく合っていないと、システム基板とプロセッサを損傷する可能性があります。

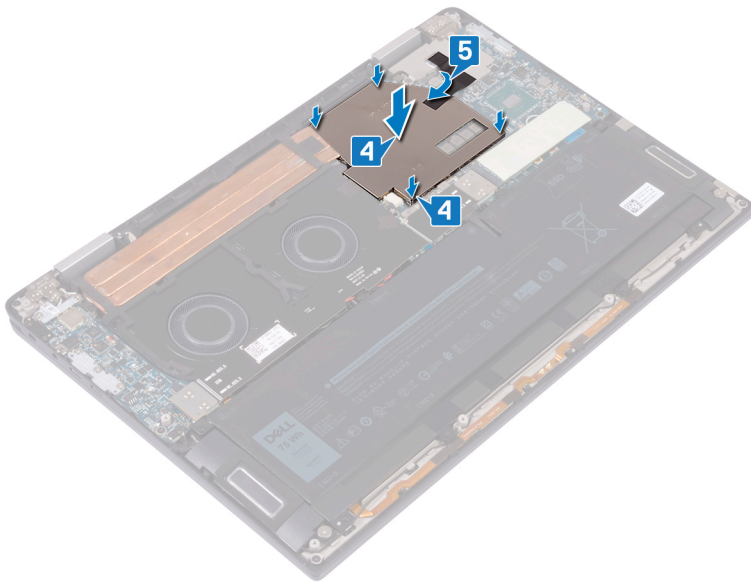
**① メモ:** システム基板またはヒートシンクのいずれかを取り付ける場合は、熱伝導性を確保するために、キット内のサーマルパッド/ペーストを使用してください。

### 手順

1. ヒートシンクをシステム基板にセットし、ヒートシンクのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせます。
2. ヒートシンク上に表示されている順番に従って、ヒートシンクをシステム基板に固定する 5 本のネジ (M2x3) を取り付けます。
3. ヒートシンクをパームレストとキーボード アセンブリに固定するネジ (M2x3) を取り付けます。



4. ヒートシンク シールドをシステム基板のスロットにセットし、所定の位置にはめ込まれるまで押し込みます。
5. ヒートシンク シールドをシステム基板に固定するテープを貼り付けます。



## 作業を終えた後に

ベースカバーを取り付けます。

# ファンの取り外し

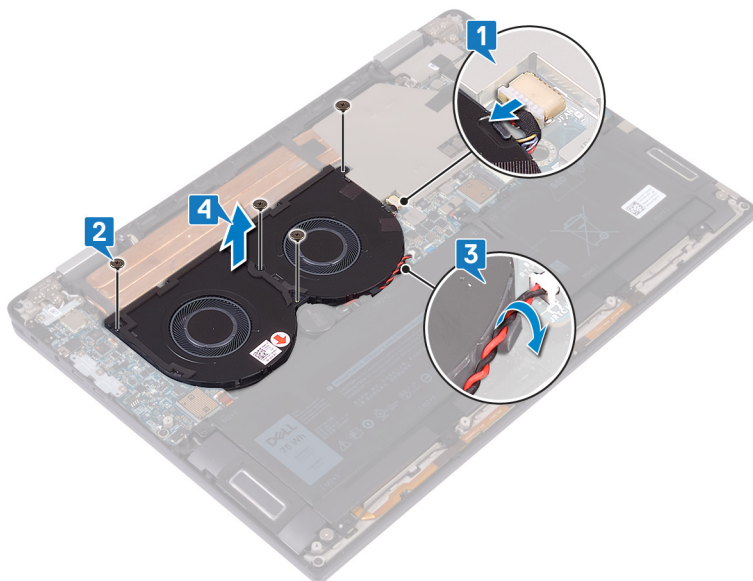
① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ( [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) ) をご覧ください。

## 前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. I/O ボードインタポーターを外します。

## 手順

1. ファンケーブルをシステム基板から外します。
2. ファンをパームレストとキーボード アセンブリに固定している 4 本のネジ ( M2x3 ) を取り外します。
3. コイン型電池ケーブルをファンの配線ガイドから取り外します。
4. ファンをケーブルと一緒に持ち上げて、システム基板から取り外します。

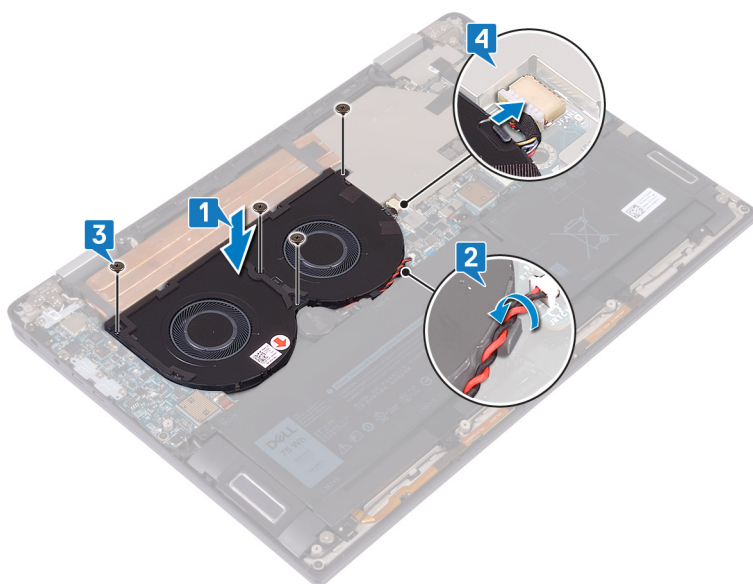


## ファンの取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

### 手順

1. ファンのネジ穴をパームレストとキーボード アセンブリのネジ穴に合わせます。
2. コイン型電池のケーブルをファンの配線ガイドに沿って配線します。
3. ファンをパームレストとキーボード アセンブリに固定している 4 本のネジ (M2x3) を取り付けます。
4. ファンケーブルをシステム基板に接続します。



### 作業を終えた後に

1. I/O ボード インターポーザーを取り付けます。
2. ベースカバーを取り付けます。

## バッテリーの取り外し

**メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

### リチウムイオン バッテリーに関する注意事項

#### △ 注意:

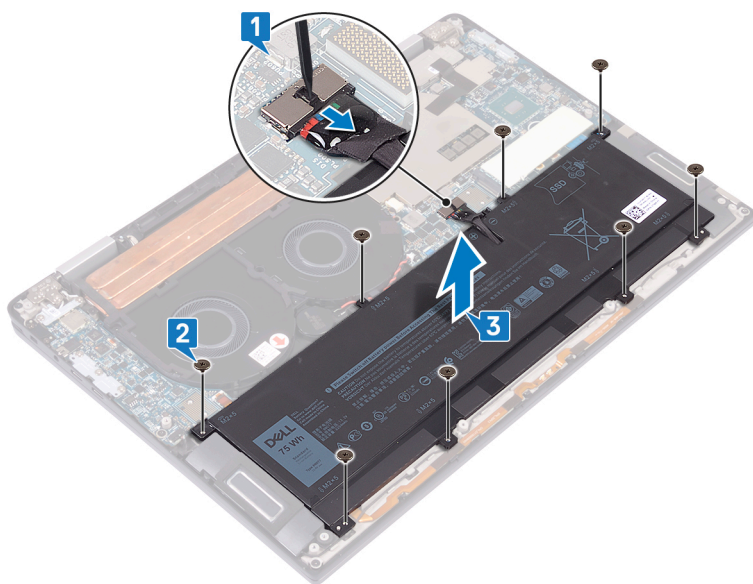
- リチウムイオン バッテリーを取り扱う際は、十分に注意してください。
- システムから取り外す前に、できる限りバッテリーを放電してください。放電は、システムから AC アダプタを取り外してバッテリーを消耗させることで実行できます。
- バッテリーを破壊したり、落としたり、損傷させたり、バッテリーに異物を侵入させたりしないでください。
- バッテリーを高温にさらしたり、バッテリー パックまたはセルを分解したりしないでください。
- バッテリーの表面に圧力をかけないでください。
- バッテリーを曲げないでください。
- 種類にかかわらず、ツールを使用してバッテリーをこじ開けないでください。
- バッテリーやその他のシステム コンポーネントの偶発的な破裂や損傷を防ぐため、この製品のサービス作業中に、ネジを紛失したり置き忘れたりしないようにしてください。
- 膨張によってリチウムイオン バッテリーがコンピュータ内で詰まってしまう場合、穴を開けたり、曲げたり、押しつぶしたりすると危険なため、無理に取り出そうとしないでください。そのような場合は、デル テクニカル サポートにお問い合わせください。[www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell) を参照してください。
- 必ず、[www.dell.com](http://www.dell.com) または Dell 認定パートナーおよび再販業者から正規のバッテリーを購入してください。

### 前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. I/O ボード インタポーザーを外します。

### 手順

1. プラスチック スクライブを使用して、タブを押し、バッテリー ケーブルをシステム基板から外します。
2. バッテリーをパームレストとキーボード アセンブリに固定している 8 本のネジ (M2x5) を外します。
3. バッテリーを持ち上げて、パームレストとキーボード アセンブリから取り外します。



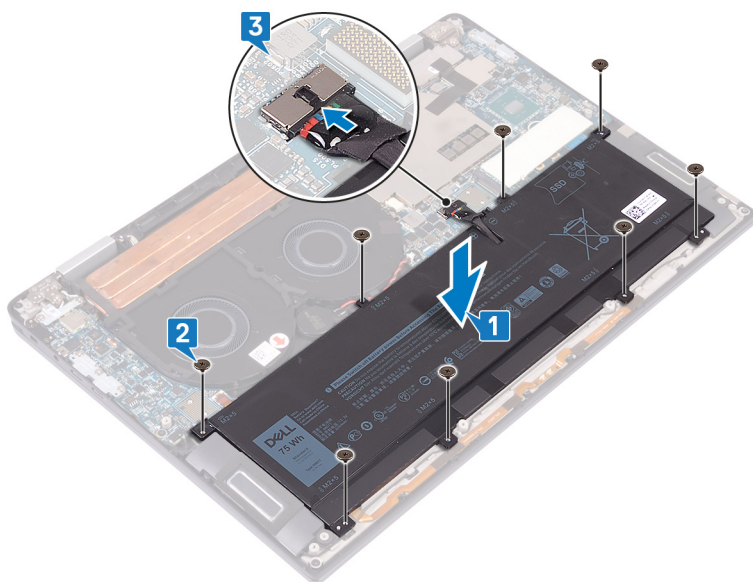
4. コンピュータを表にして、ディスプレイを開き、電源ボタンを5秒間ほど押して、コンピュータの静電気を除去します。

## バッテリーの取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

### 手順

1. バッテリーをパームレストとキーボード アセンブリにセットし、バッテリーのネジ穴をパームレストとキーボード アセンブリのネジ穴の位置に合わせます。
2. バッテリーをパームレストとキーボード アセンブリに固定する 8 本のネジ (M2x5) を取り付けます。
3. バッテリーケーブルをシステム基板に接続します。



### 作業を終えた後に

1. I/O ボード インタポーザーを取り付けます。
2. ベースカバーを取り付けます。

## I/O ボードの取り外し

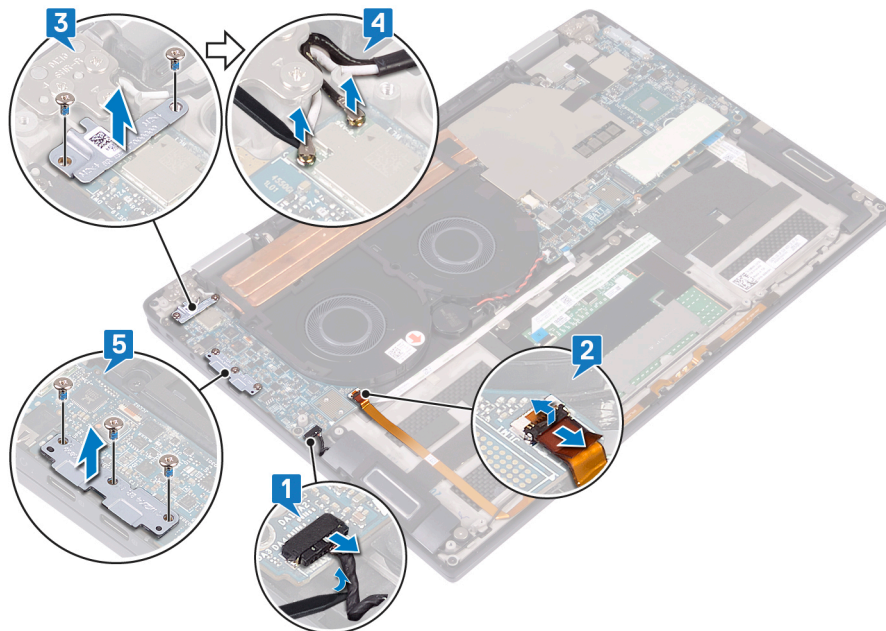
- メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

### 前提条件

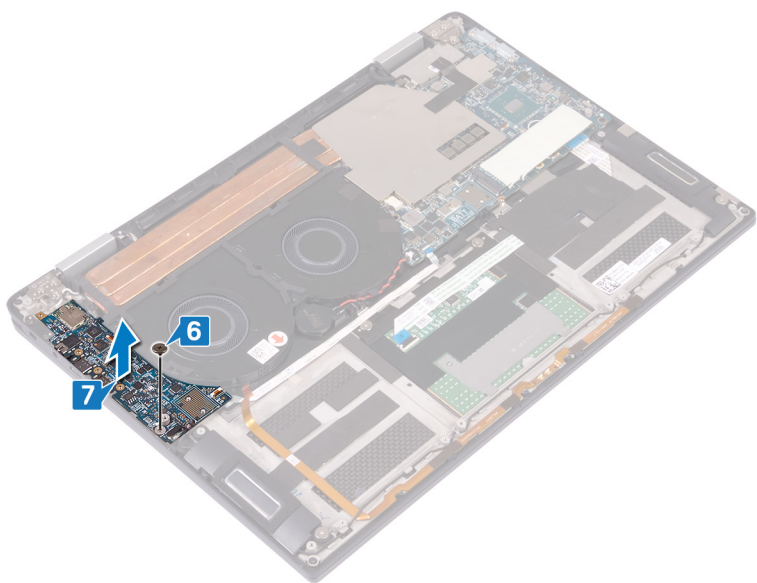
1. ベースカバーを取り外します。
2. I/O ボードインタポーターを外します。
3. バッテリーを取り外します。

### 手順

1. プラスチック スクライブを使用して、スピーカー ケーブルをシステム基板から外します。
2. LED とマイクロフォン ケーブルを I/O ボードから外します。
3. ワイヤレス アンテナ ブラケットを I/O ボードに固定している 2 本のネジ (M2x4) を取り外します。
4. プラスチック スクライブを使用して、アンテナ ケーブルを I/O ボードから外します。
5. Type-C USB ブラケットを I/O ボードに固定している 3 本のネジ (M2x4) を取り外します。



6. I/O ボードをパームレストとキーボード アセンブリに固定しているネジ (M2x3) を取り外します。
7. I/O ボードを持ち上げて、パームレストとキーボード アセンブリから取り外します。

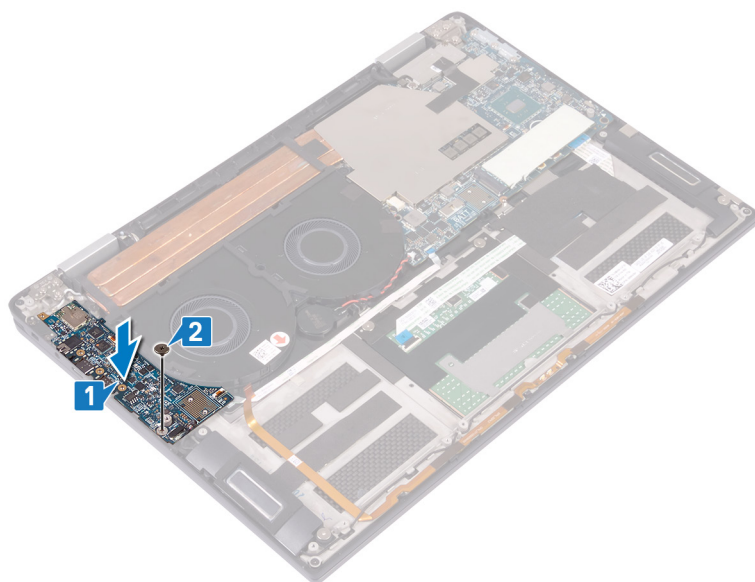


## I/O ボードの取り付け

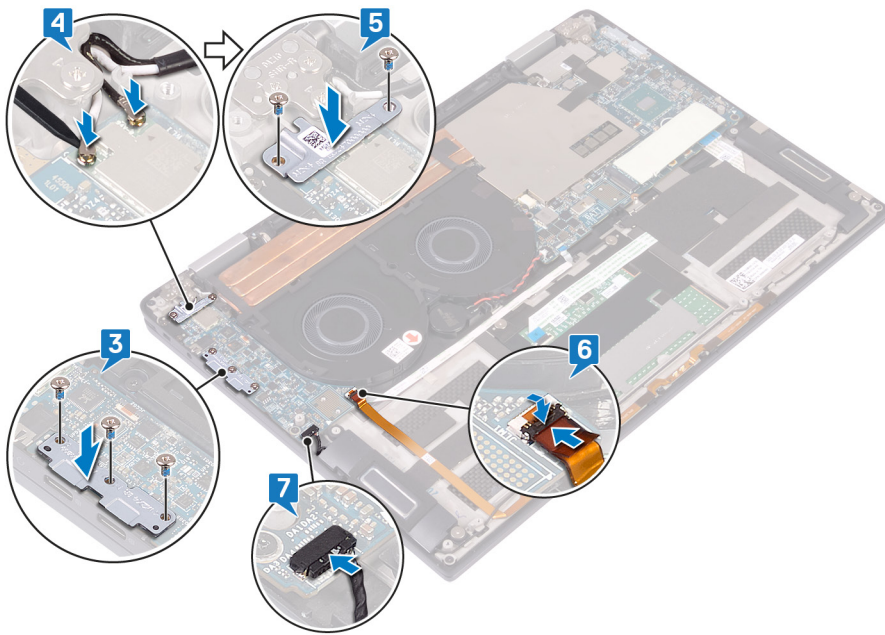
① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

### 手順

1. 位置合わせポストを使用して、I/O ボードのネジ穴をパームレストとキーボードアセンブリのネジ穴に合わせます。
2. I/O ボードをパームレストとキーボードアセンブリに固定するネジ (M2x3) を取り付けます。



3. Type-C USB ブラケットを I/O ボード上にセットし、Type-C USB ブラケットを I/O ボードに固定する 3 本のネジ (M2x4) を取り付けます。
4. アンテナケーブルを I/O ボードに接続します。
5. ワイヤレス アンテナ ブラケットを I/O ボード上にセットして、ワイヤレス アンテナ ブラケットを I/O ボードに固定する 2 本のネジ (M2x4) を取り付けます。
6. LED とマイクロフォン ケーブルを I/O ボードに接続します。
7. システム基板にスピーカーケーブルを接続します。



## 作業を終えた後に

1. バッテリーを取り付けます。
2. I/O ボードインタパーザーを取り付けます。
3. ベースカバーを取り付けます。

# スピーカーの取り外し

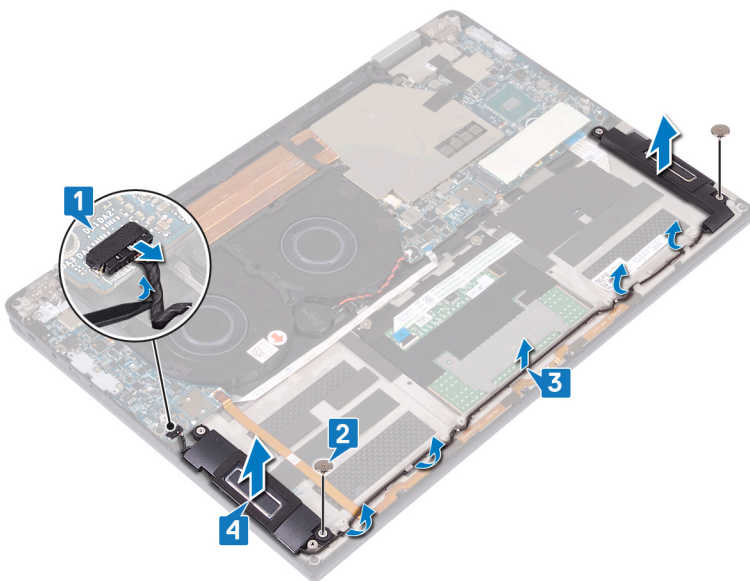
- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

## 前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. I/O ボードインタポーターを外します。
3. バッテリーを取り外します。

## 手順

1. スピーカーケーブルをシステム基板から外します。
2. 左右のスピーカーをパームレストとキーボードアセンブリに固定している2本のネジ (M2x1.7) を取り外します。
3. スピーカーケーブルの配線経路をメモしてから、ケーブルをパームレストとキーボードアセンブリの配線ガイドから外します。
4. 左右のスピーカーをケーブルと一緒に持ち上げて、パームレストとキーボードアセンブリから取り外します。

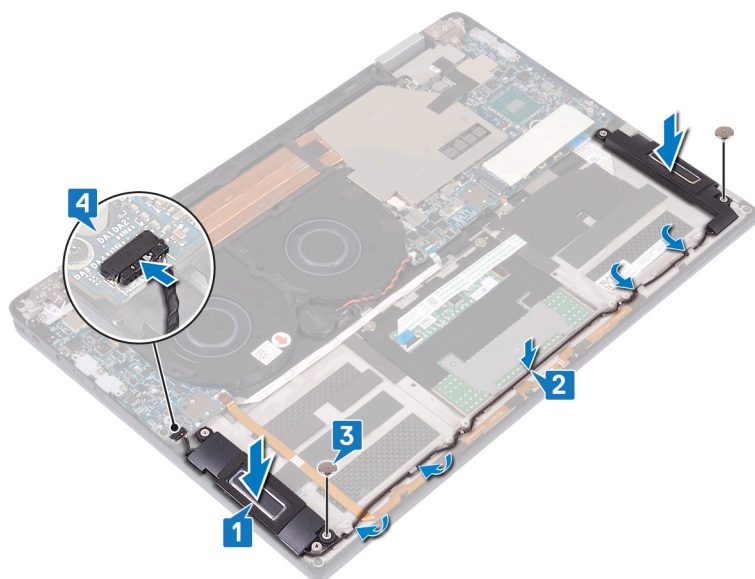


## スピーカーの取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

### 手順

1. 位置合わせポストを使用して、左右のスピーカーをパームレストとキーボードアセンブリにセットします。
2. 配線ガイドを使用して、パームレストとキーボードアセンブリ上にスピーカーケーブルを配線します。
3. 左右のスピーカーをパームレストとキーボードアセンブリに固定する2本のネジ (M2x1.7) を取り付けます。
4. システム基板にスピーカーケーブルを接続します。



### 作業を終えた後に

1. バッテリーを取り付けます。
2. I/O ボードインタポーザーを取り付けます。
3. ベースカバーを取り付けます。

## コイン型電池の取り外し

**メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ( [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) ) をご覧ください。

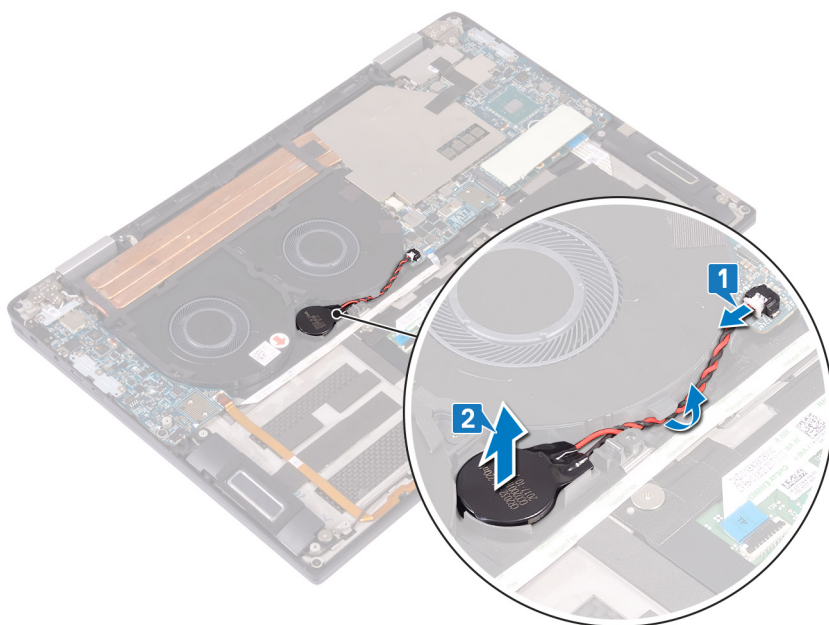
**注意:** コイン型電池を取り外すと、BIOS セットアッププログラムの設定がデフォルト状態にリセットされます。コイン型電池を取り外す前に、BIOS セットアッププログラムの設定を書き留めておくことをお勧めします。

### 前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. I/O ボードインタポーターを外します。
3. バッテリーを取り外します。

### 手順

1. システム基板からコイン型電池ケーブルを外し、ファンの配線ガイドからコイン型電池ケーブルを外します。
2. コイン型電池の位置をメモしてシステム基板から取り出します。

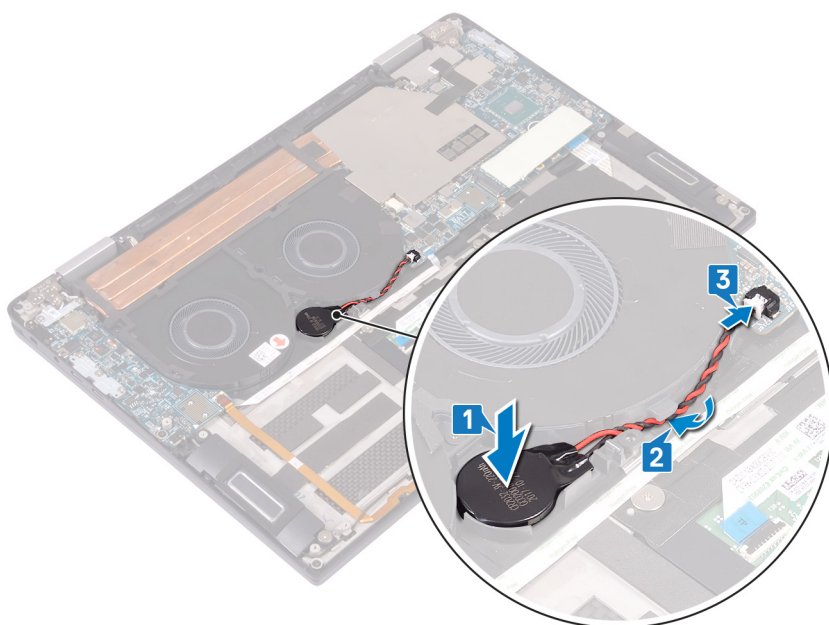


## コイン型電池の取り付け

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ( [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) ) をご覧ください。

### 手順

1. コイン型電池をシステム基板に取り付けます。
2. 配線ガイドを使用して、コイン型電池ケーブルをファンに配線します。
3. コイン型電池ケーブルをシステム基板に接続します。



### 作業を終えた後に

1. バッテリーを取り付けます。
2. I/O ボード インタポーザーを取り付けます。
3. ベースカバーを取り付けます。

# 指紋認証リーダー内蔵電源ボタンの取り外し

① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

① **メモ:** 指紋認証リーダー搭載のコンピュータにのみ適用されます。

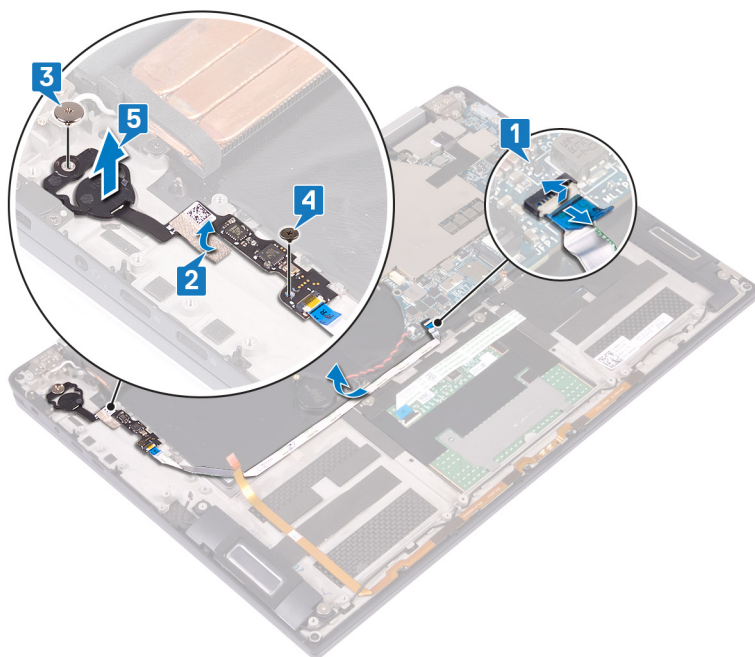
## 前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. I/O ボードインタポーターを外します。
3. バッテリーを取り外します。
4. I/O ボードを取り外します。

## 手順

① **メモ:** 手順 1、2、4 は、指紋認証リーダーが標準装備されているコンピューターにのみ適用されます。

1. ラッチを開いて、システム基板から指紋認証リーダー ケーブルを外します。パームレストとキーボード アセンブリから指紋認証リーダー ケーブルを取り外します。
2. 電源ボタン ケーブルをパームレストとキーボード アセンブリに固定しているテープを剥がします。
3. 電源ボタンをパームレストとキーボード アセンブリに固定しているネジ (M2x1.7) を外します。
4. 指紋認証リーダーをパームレストとキーボード アセンブリに固定しているネジ (M1.6x1.8) を外します。
5. 電源ボタンと指紋認証リーダー (オプション) をケーブルと一緒に外して持ち上げ、パームレストとキーボード アセンブリから取り外します。



# 指紋認証リーダー内蔵電源ボタンの取り付け

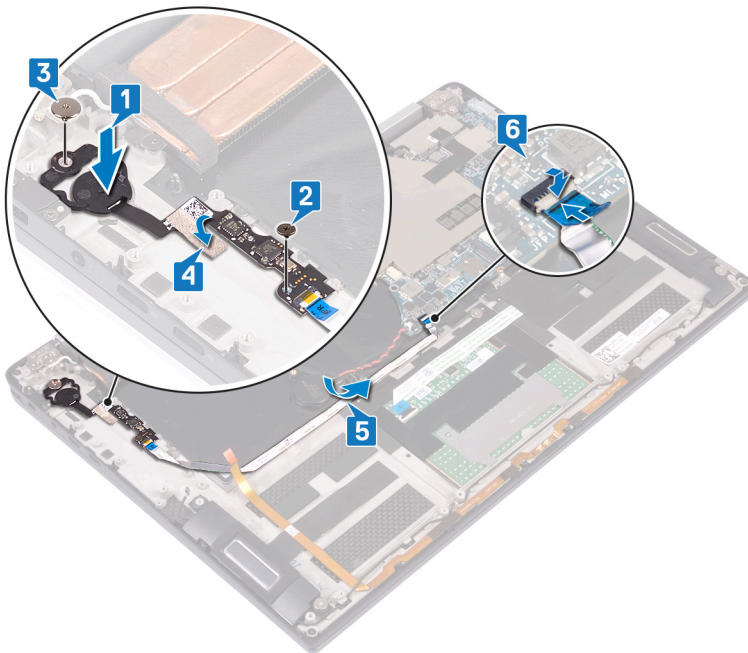
**① メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

**① メモ:** 指紋認証リーダー搭載のコンピュータにのみ適用されます。

## 手順

**① メモ:** 手順 2、4、5 は、指紋認証リーダーが標準装備されているコンピューターにのみ適用されます。

1. 電源ボタンと指紋認証リーダー（オプション）をパームレストとキーボードアセンブリのスロットに差し込みます。
2. 指紋認証リーダーをパームレストとキーボードアセンブリに固定するネジ（M1.6x1.8）を取り付けます。
3. 電源ボタンをパームレストとキーボードアセンブリに固定するネジ（M2x1.7）を取り付けます。
4. 電源ボタンケーブルをパームレストとキーボードアセンブリに固定するテープを貼り付けます。
5. 指紋認証リーダーケーブルをパームレストとキーボードアセンブリに取り付けます。
6. 指紋認証リーダーケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じます。



## 作業を終えた後に

1. I/O ボードを取り付けます。
2. バッテリーを取り付けます。
3. I/O ボード インターポーザーを取り付けます。
4. ベースカバーを取り付けます。

# ディスプレイアセンブリの取り外し

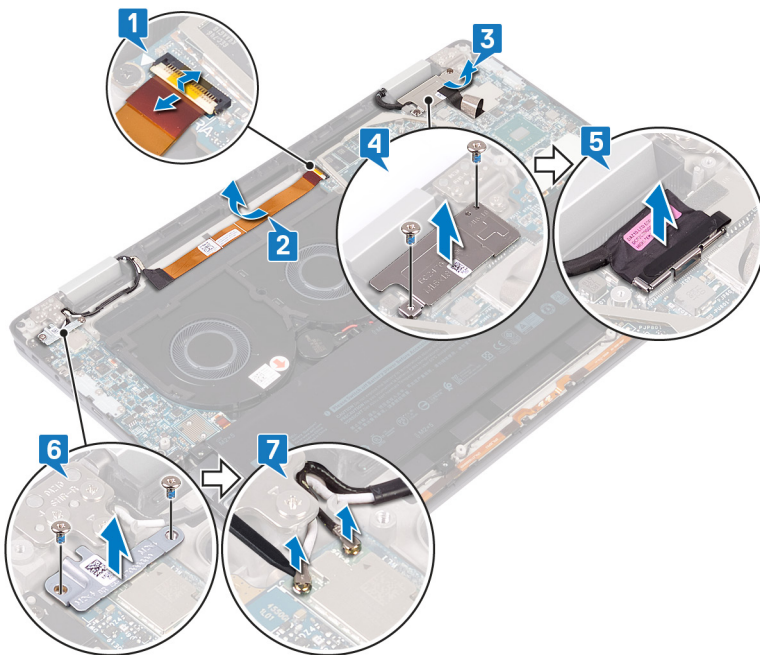
- ① メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「コンピュータ内部の作業を終えた後に」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

## 前提条件

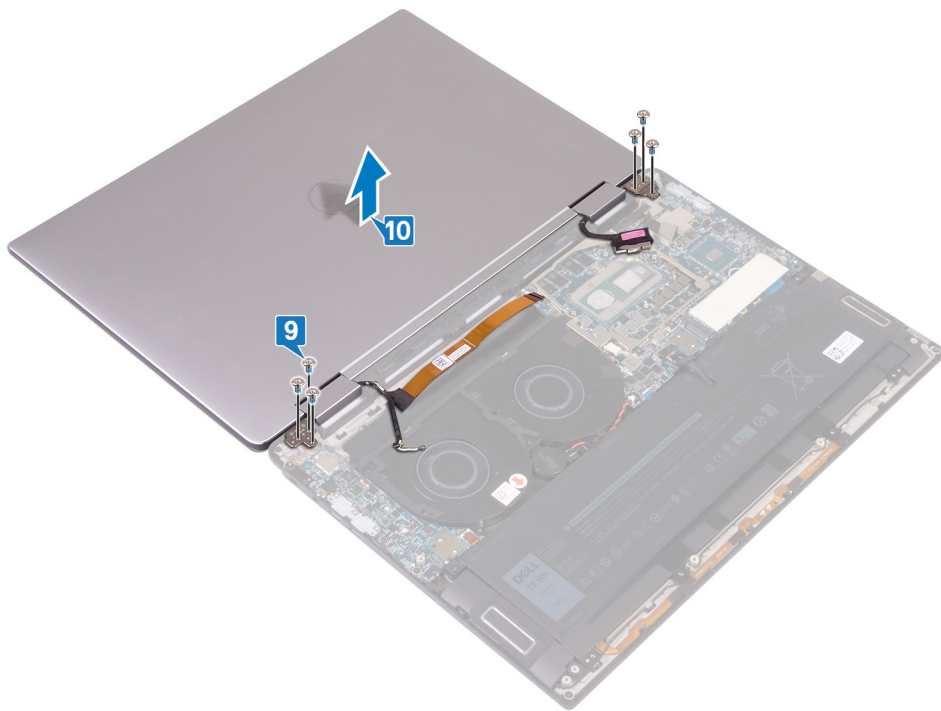
1. ベースカバーを取り外します。
2. I/O ボードインタポーターを外します。
3. ヒートシンクを取り外します。

## 手順

1. ラッチを開き、システム基板からカメラケーブルを外します。
2. カメラケーブルをパームレストとキーボードアセンブリから取り外します。
3. ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定しているテープを剥がします。
4. ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板に固定している2本のネジ (M1.6x1.8) を外し、ブラケットを持ち上げてシステム基板から取り外します。
5. プルタブを使用して、ディスプレイケーブルをシステム基板から外します。
6. ワイヤレスアンテナブラケットをI/Oボードに固定している2本のネジ (M2x4) を取り外し、ブラケットを持ち上げてI/Oボードから外します。
7. アンテナケーブルをI/Oボードから外します。



8. コンピューターを180度を開き、ディスプレイ画面を下に向けて、平らで清潔な面に置きます。
9. ディスプレイアセンブリをパームレストとキーボードアセンブリに固定している6本のネジ (M2.5x4) を取り外します。
10. ディスプレイアセンブリを持ち上げて、パームレストアセンブリから取り外します。

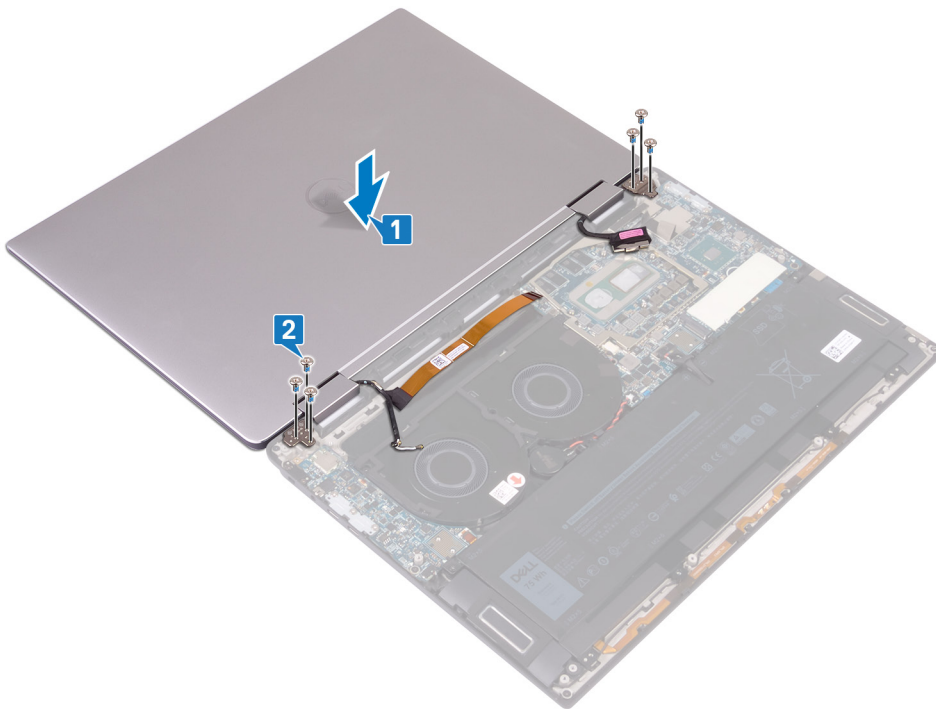


# ディスプレイアセンブリの取り付け

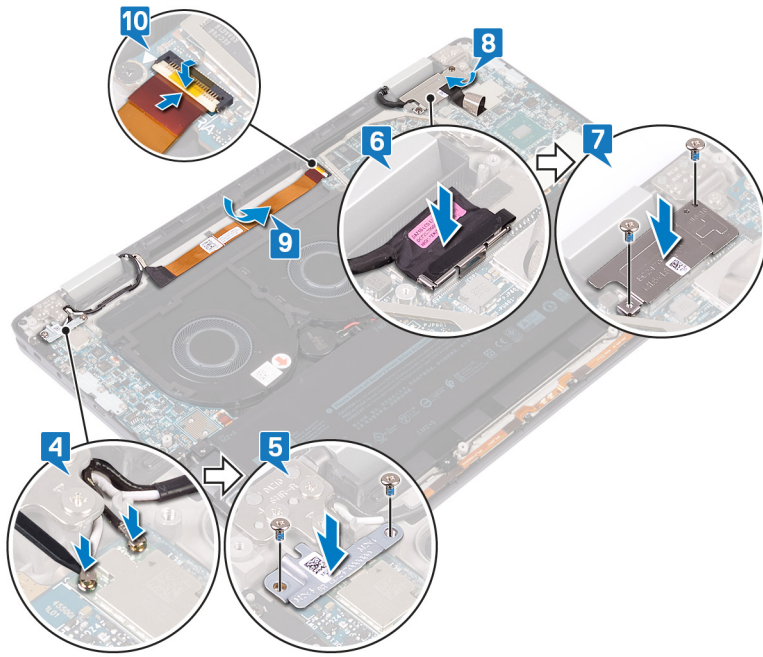
① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

## 手順

1. ディスプレイ画面を下にして、ディスプレイ アセンブリのネジ穴をパームレストとキーボード アセンブリのネジ穴の位置に合わせます。
2. ディスプレイ アセンブリをパームレストとキーボード アセンブリに固定する 6 本のネジ ( M2.5x4 ) を取り付けます。



3. ディスプレイを閉じます。
4. アンテナ ケーブルを I/O ボードに接続します。
5. ワイヤレス アンテナ ブラケットのネジ穴を I/O ボードのネジ穴の位置に合わせて、ブラケットを I/O ボードに固定する 2 本のネジ ( M2x4 ) を取り付けます。
6. ディスプレイ ケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じます。
7. ディスプレイ ケーブル ブラケットのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせて、ブラケットをシステム基板に固定する 2 本のネジ ( M1.6x1.8 ) を取り付けます。
8. ディスプレイ ケーブル ブラケットをシステム基板に固定するテープを貼り付けます。
9. カメラ ケーブルをパームレストとキーボード アセンブリに貼り付けます。
10. カメラ ケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じます。



## 作業を終えた後に

1. ヒートシンクを取り付けます。
2. I/O ボード インターポーザーを取り付けます。
3. ベースカバーを取り付けます。


## システム基板の取り外し

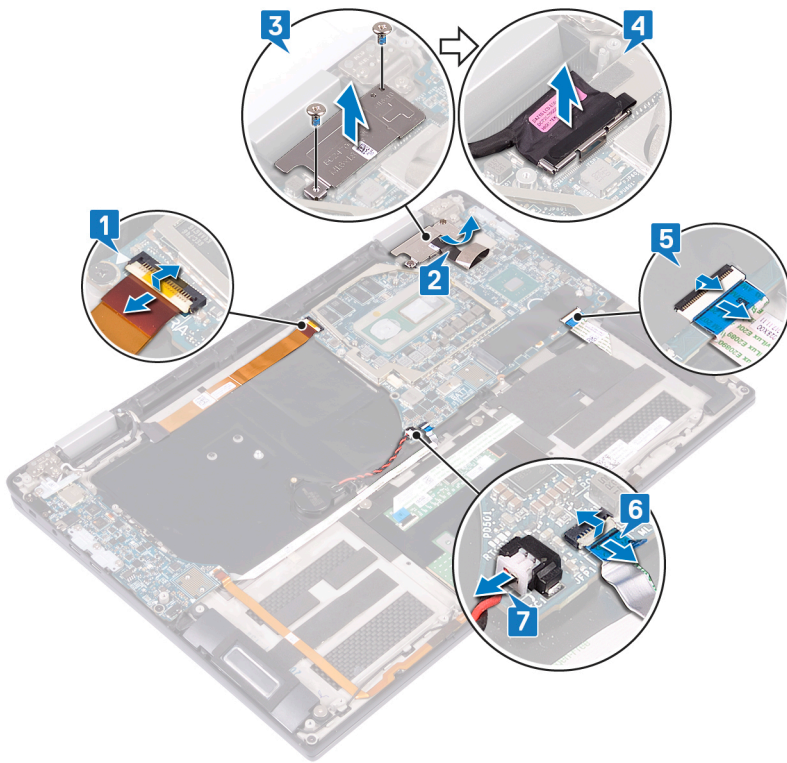
- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。
- ① **メモ:** システム基板には、コンピュータのサービスタグが保存されています。システム基板を取り付けた後、BIOS セットアッププログラムでこのサービスタグを入力する必要があります。
- ① **メモ:** システム基板を取り付けると、BIOS セットアッププログラムで行った BIOS への変更はすべて削除されます。システム基板を取り付けた後に、再度適切な変更を行う必要があります。
- ① **メモ:** システム基板からケーブルを外す前に、各コネクタの位置をメモしておき、システム基板の取り付け後に正しく元の場所に戻すことができるようにしてください。

### 前提条件

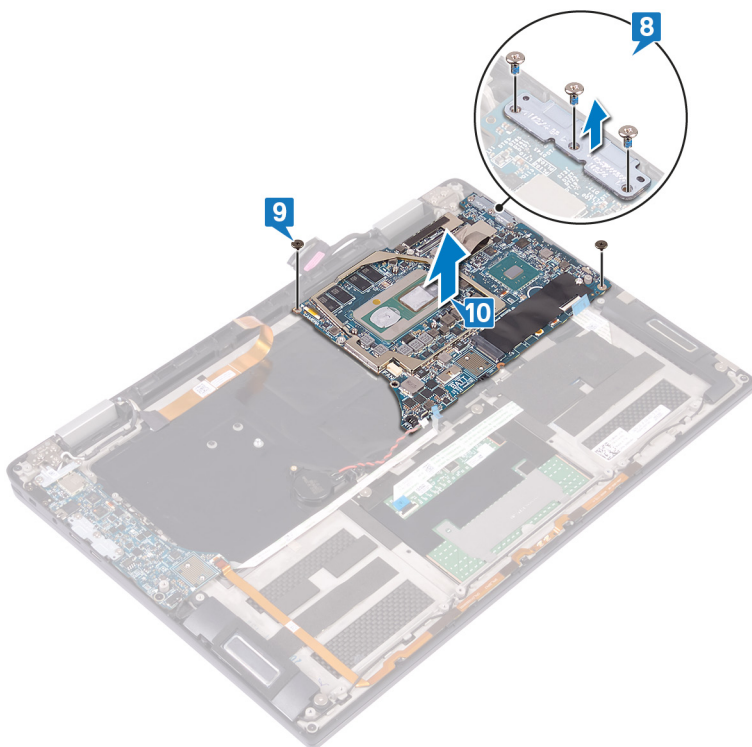
1. ベースカバーを取り外します。
2. ソリッドステートドライブを取り外します。
3. I/O ボードインタポーターを外します。
4. バッテリーを取り外します。
5. ヒートシンクを取り外します。
6. ファンを取り外します。

### 手順

1. ラッチを開き、システム基板からカメラケーブルを外します。
2. ディスプレイ ケーブル ブラケットをシステム基板に固定しているテープを剥がします。
3. ディスプレイ ケーブル ブラケットをシステム基板に固定している 2 本のネジ (M1.6x1.8) を外し、ブラケットを持ち上げてシステム基板から取り外します。
4. プルタブを使用して、ディスプレイケーブルをシステム基板から外します。
5. ラッチを開いて、キーボード バックライト ケーブルをシステム基板から外します。
6. ラッチを開いて、指紋リーダーケーブルをシステム基板から外します。  
 **注意:** コイン型電池を取り外すと、BIOS セットアッププログラムの設定がデフォルト状態にリセットされます。コイン型電池を取り外す前に、BIOS セットアッププログラムの設定を書き留めておくことをお勧めします。
7. コイン型電池ケーブルをシステム基板から外します。



8. Type-C USB ブラケットをシステム基板に固定している3本のネジ (M2x4) を外し、ブラケットを持ち上げてシステム基板から取り外します。
9. システム基板をパームレストとキーボードアセンブリに固定している2本のネジ (M2x3) を外します。
10. システム基板を持ち上げて、パームレストアセンブリから取り外します。

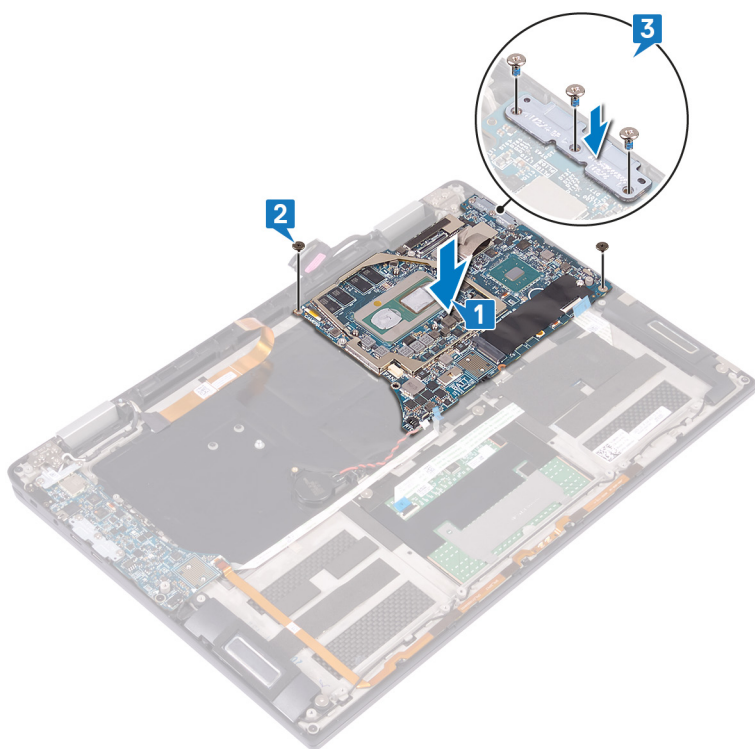


## システム基板の取り付け

- ① **メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。
- ① **メモ:** システム基板には、コンピュータのサービスタグが保存されています。システム基板を取り付けた後、BIOS セットアッププログラムでこのサービスタグを入力する必要があります。
- ① **メモ:** システム基板を取り付けると、BIOS セットアッププログラムで行った BIOS への変更はすべて削除されます。システム基板を取り付けた後に、再度適切な変更を行う必要があります。

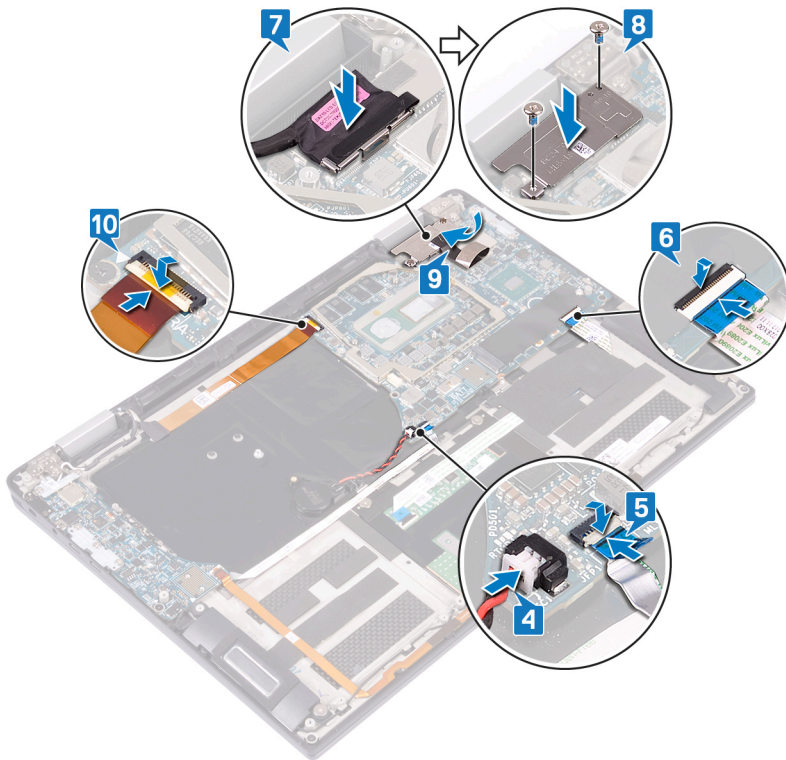
### 手順

1. 位置合わせポストを使用して、システム基板をパームレストとキーボードアセンブリにセットしたら、システム基板のネジ穴をパームレストアセンブリのネジ穴に合わせます。
2. システム基板をパームレストとキーボードアセンブリに固定する 2 本のネジ (M2x3) を取り付けます。
3. Type-C USB ブラケットのネジ穴をシステム基板のネジ穴に合わせ、Type-C USB ブラケットをシステム基板に固定する 3 本のネジ (M2x4) を取り付けます。



4. コイン型電池ケーブルをシステム基板に接続します。
5. 指紋認証リーダーケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じます。
6. キーボードバックライトケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じます。
7. ディスプレイケーブルをシステム基板に接続します。
8. ディスプレイケーブルブラケットをシステム基板にセットし、ブラケットをシステム基板に固定する 2 本のネジ (M1.6x1.8) を取り付けます。

9. ディスプレイ ケーブル ブラケットをシステム基板に固定するテープを貼り付けます。
10. カメラ ケーブルをシステム基板に接続し、ラッチを閉じます。



## 作業を終えた後に

1. ファンを取り付けます。
2. ヒートシンクを取り付けます。
3. バッテリーを取り付けます。
4. I/O ボード インタポーザーを取り付けます。
5. ソリッドステートドライブを取り付けます。
6. ベースカバーを取り付けます。

## BIOS セットアッププログラムへのサービスタグの入力

1. コンピュータの電源を入れます (または再起動します)。
2. Dell のロゴが表示されたら <F2> を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。
3. [ Main (メイン) ] タブに移動して、[ Service Tag Input (サービスタグ入力) ] フィールドにサービスタグを入力します。

**メモ:** サービスタグは、コンピュータの背面に貼付されている英数字の ID です。

# パームレストとキーボードアセンブリの取り外し

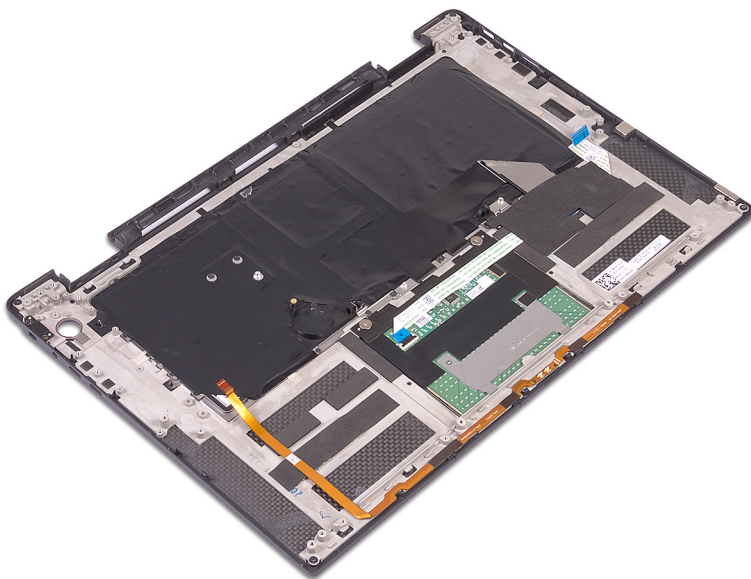
**① メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

## 前提条件

1. ベースカバーを取り外します。
2. ソリッドステートドライブを取り外します。
3. I/O ボードインタポーターを外します。
4. バッテリーを取り外します。
5. ヒートシンクを取り外します。
6. ファンを取り外します。
7. スピーカーを取り外します。
8. コイン型電池を取り外します。
9. ディスプレイアセンブリを取り外します。
10. I/O ボードを取り外します。
11. 電源ボタン (指紋認証リーダー内蔵) を取り外します。
12. システム基板を取り外します。

## 手順

前提条件をすべて実行すると、パームレストとキーボードアセンブリだけになります。

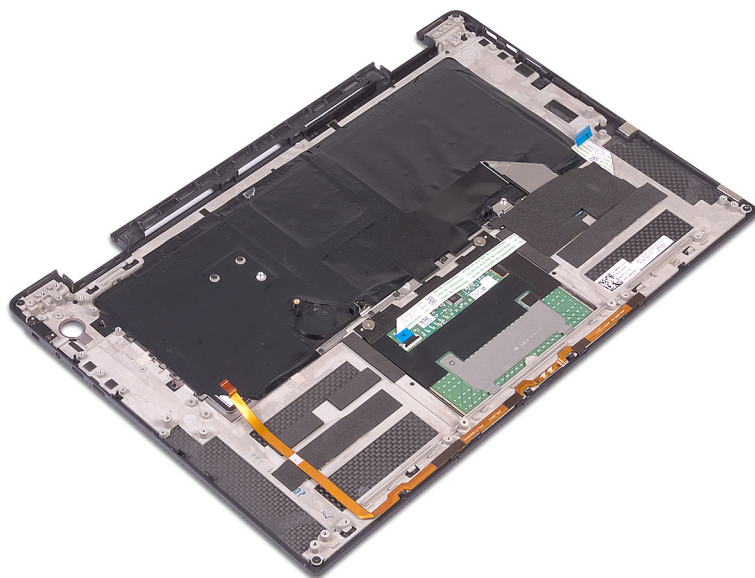


# パームレストとキーボードアセンブリの取り付け

**① メモ:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属している「安全にお使いいただくための注意事項」を読んで、「**コンピュータ内部の作業を始める前に**」の手順を実行してください。コンピュータ内部の作業を終えた後は、「**コンピュータ内部の作業を終えた後に**」の指示に従ってください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの詳細については、規制順守ホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) をご覧ください。

## 手順

パームレストとキーボードアセンブリを下向きにして、清潔で平らな場所に置きます。



## 作業を終えた後に

1. システム基板を取り付けます。
2. 電源ボタン（指紋認証リーダー内蔵）を取り付けます。
3. I/O ボードを取り付けます。
4. ディスプレイアセンブリを取り付けます。
5. コイン型電池を取り付けます。
6. スピーカーを取り付けます。
7. ファンを取り付けます。
8. ヒートシンクを取り付けます。
9. バッテリーを取り付けます。
10. I/O ボードインタポーザーを取り付けます。
11. ソリッドステートドライブを取り付けます。
12. ベースカバーを取り付けます。

## ドライバのダウンロード

### オーディオドライバのダウンロード

1. コンピュータの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、[ Submit (送信) ] をクリックします。  
**メモ:** サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。
4. [ Drivers & Downloads (ドライバとダウンロード) ] をクリックします。
5. [ Detect Drivers (ドライバの検出) ] ボタンをクリックします。
6. [ SupportAssist ] の利用規約を確認のうえ同意し、[ Continue (続ける) ] をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いのコンピュータが [ SupportAssist ] のダウンロードとインストールを開始します。  
**メモ:** ブラウザ固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. [ View Drivers for My System (マイシステムのドライバの確認) ] をクリックします。
9. [ Download and Install (ダウンロードとインストール) ] をクリックして、お使いのコンピュータ向けに検出されたすべてのドライバのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. [ User Account Control (ユーザーアカウント制御) ] からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバとアップデートをインストールします。  
**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、[ Category (カテゴリ) ] をクリックします。
14. ドロップダウンメニューの [ Audio (オーディオ) ] をクリックします。
15. [ Download (ダウンロード) ] をクリックして、お使いのコンピュータ用のオーディオドライバをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、オーディオドライバファイルを保存したフォルダに移動します。
17. オーディオドライバファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバをインストールします。

表 2. デバイスマネージャのオーディオコントローラ

インストール前	インストール後
	

### グラフィックドライバのダウンロード

1. コンピュータの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、[ Submit (送信) ] をクリックします。  
**メモ:** サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。

- [ Drivers & Downloads ( ドライバとダウンロード ) ] をクリックします。
- [ Detect Drivers ( ドライバの検出 ) ] ボタンをクリックします。
- [ SupportAssist ] の利用規約を確認のうえ同意し、[ Continue ( 続ける ) ] をクリックします。
- 必要に応じて、お使いのコンピュータが [ SupportAssist ] のダウンロードとインストールを開始します。  
**①メモ:** ブラウザ固有の手順については画面の指示を確認してください。
- [ View Drivers for My System ( マイシステムのドライバの確認 ) ] をクリックします。
- [ Download and Install ( ダウンロードとインストール ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ向けに検出されたすべてのドライバのアップデートをダウンロードしてインストールします。
- ファイルの保存場所を選択します。
- [ User Account Control ( ユーザーアカウント制御 ) ] からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
- アプリケーションが、識別したすべてのドライバとアップデートをインストールします。  
**①メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
- 手動でダウンロード、インストールする場合は、[ Category ( カテゴリ ) ] をクリックします。
- ドロップダウンリストの [ Video ( ビデオ ) ] をクリックします。
- [ Download ( ダウンロード ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ用のグラフィックドライバをダウンロードします。
- ダウンロードが完了したら、グラフィックドライバファイルを保存したフォルダに移動します。
- グラフィックドライバファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバをインストールします。

## USB 3.0 ドライバのダウンロード

- コンピュータの電源を入れます。
- [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
- お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、[ Submit ( 送信 ) ] をクリックします。  
**①メモ:** サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。
- [ Drivers & Downloads ( ドライバとダウンロード ) ] をクリックします。
- [ Detect Drivers ( ドライバの検出 ) ] ボタンをクリックします。
- [ SupportAssist ] の利用規約を確認のうえ同意し、[ Continue ( 続ける ) ] をクリックします。
- 必要に応じて、お使いのコンピュータが [ SupportAssist ] のダウンロードとインストールを開始します。  
**①メモ:** ブラウザ固有の手順については画面の指示を確認してください。
- [ View Drivers for My System ( マイシステムのドライバの確認 ) ] をクリックします。
- [ Download and Install ( ダウンロードとインストール ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ向けに検出されたすべてのドライバのアップデートをダウンロードしてインストールします。
- ファイルの保存場所を選択します。
- [ User Account Control ( ユーザーアカウント制御 ) ] からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
- アプリケーションが、識別したすべてのドライバとアップデートをインストールします。  
**①メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
- 手動でダウンロード、インストールする場合は、[ Category ( カテゴリ ) ] をクリックします。
- ドロップダウンリストの [ Chipset ( チップセット ) ] をクリックします。
- [ Download ( ダウンロード ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ用の USB 3.0 ドライバをダウンロードします。
- ダウンロードが完了したら、USB 3.0 ドライバファイルを保存したフォルダに移動します。
- USB 3.0 ドライバファイルアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバをインストールします。

# Wi-Fi ドライバのダウンロード

1. コンピュータの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、[ Submit (送信) ] をクリックします。  
**メモ:** サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。
4. [ Drivers & Downloads (ドライバとダウンロード) ] をクリックします。
5. [ Detect Drivers (ドライバの検出) ] ボタンをクリックします。
6. [ SupportAssist ] の利用規約を確認のうえ同意し、[ Continue (続ける) ] をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いのコンピュータが [ SupportAssist ] のダウンロードとインストールを開始します。  
**メモ:** ブラウザ固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. [ View Drivers for My System (マイシステムのドライバの確認) ] をクリックします。
9. [ Download and Install (ダウンロードとインストール) ] をクリックして、お使いのコンピュータ向けに検出されたすべてのドライバのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. [ User Account Control (ユーザーアカウント制御) ] からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバとアップデートをインストールします。  
**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、[ Category (カテゴリ) ] をクリックします。
14. ドロップダウンリストの [ Network (ネットワーク) ] をクリックします。
15. [ Download (ダウンロード) ] をクリックして、お使いのコンピュータ用の Wi-Fi ドライバをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、Wi-Fi ドライバファイルを保存したフォルダに移動します。
17. Wi-Fi ドライバファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバをインストールします。

# メディアカードリーダードライバのダウンロード

1. コンピュータの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、[ Submit (送信) ] をクリックします。  
**メモ:** サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。
4. [ Drivers & Downloads (ドライバとダウンロード) ] をクリックします。
5. [ Detect Drivers (ドライバの検出) ] ボタンをクリックします。
6. [ SupportAssist ] の利用規約を確認のうえ同意し、[ Continue (続ける) ] をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いのコンピュータが [ SupportAssist ] のダウンロードとインストールを開始します。  
**メモ:** ブラウザ固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. [ View Drivers for My System (マイシステムのドライバの確認) ] をクリックします。
9. [ Download and Install (ダウンロードとインストール) ] をクリックして、お使いのコンピュータ向けに検出されたすべてのドライバのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. [ User Account Control (ユーザーアカウント制御) ] からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバとアップデートをインストールします。

**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。

13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、[ Category ( カテゴリ ) ] をクリックします。
14. ドロップダウンリストの [ Chipset ( チップセット ) ] をクリックします。
15. [ Download ( ダウンロード ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ用のメディアカードリーダードライバをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、メディアカードリーダードライバファイルを保存したフォルダに移動します。
17. メディアカードリーダードライバファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバをインストールします。

## 指紋認証リーダー ドライバのダウンロード

1. コンピュータの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、[ Submit ( 送信 ) ] をクリックします。

**メモ:** サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。
4. [ Drivers & Downloads ( ドライバとダウンロード ) ] をクリックします。
5. [ Detect Drivers ( ドライバの検出 ) ] ボタンをクリックします。
6. [ SupportAssist ] の利用規約を確認のうえ同意し、[ Continue ( 続ける ) ] をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いのコンピュータが [ SupportAssist ] のダウンロードとインストールを開始します。

**メモ:** ブラウザ固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. [ View Drivers for My System ( マイシステムのドライバの確認 ) ] をクリックします。
9. [ Download and Install ( ダウンロードとインストール ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ向けに検出されたすべてのドライバのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. [ User Account Control ( ユーザーアカウント制御 ) ] からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバとアップデートをインストールします。

**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、[ Category ( カテゴリ ) ] をクリックします。
14. ドロップダウンリストの [[ セキュリティ ] ] をクリックします。
15. [[ ダウンロード ] ] をクリックして、お使いのコンピュータ用の指紋認証リーダードライバをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、指紋認証リーダードライバファイルを保存したフォルダに移動します。
17. 指紋認証リーダードライバファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバをインストールします。

## チップセットドライバのダウンロード

1. コンピュータの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、[ Submit ( 送信 ) ] をクリックします。

**メモ:** サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。
4. [ Drivers & Downloads ( ドライバとダウンロード ) ] をクリックします。
5. [ Detect Drivers ( ドライバの検出 ) ] ボタンをクリックします。
6. [ SupportAssist ] の利用規約を確認のうえ同意し、[ Continue ( 続ける ) ] をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いのコンピュータが [ SupportAssist ] のダウンロードとインストールを開始します。

**メモ:** ブラウザ固有の手順については画面の指示を確認してください。

- [ View Drivers for My System ( マイシステムのドライバの確認 ) ] をクリックします。
- [ Download and Install ( ダウンロードとインストール ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ向けに検出されたすべてのドライバのアップデートをダウンロードしてインストールします。
- ファイルの保存場所を選択します。
- [ User Account Control ( ユーザーアカウント制御 ) ] からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
- アプリケーションが、識別したすべてのドライバとアップデートをインストールします。

**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。

- 手動でダウンロード、インストールする場合は、[ Category ( カテゴリ ) ] をクリックします。
- ドロップダウンリストの [ Chipset ( チップセット ) ] をクリックします。
- [ Download ( ダウンロード ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ用のチップセットドライバをダウンロードします。
- ダウンロードが完了したら、該当するチップセット ドライバファイルを保存したフォルダに移動します。
- チップセットドライバファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバをインストールします。

## ネットワークドライバのダウンロード

- コンピュータの電源を入れます。
- [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
- お使いのコンピュータのサービスタグを入力して、[ Submit ( 送信 ) ] をクリックします。

**メモ:** サービスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのコンピュータのモデルを手動で参照してください。

- [ Drivers & Downloads ( ドライバとダウンロード ) ] をクリックします。
- [ Detect Drivers ( ドライバの検出 ) ] ボタンをクリックします。
- [ SupportAssist ] の利用規約を確認のうえ同意し、[ Continue ( 続ける ) ] をクリックします。
- 必要に応じて、お使いのコンピュータが [ SupportAssist ] のダウンロードとインストールを開始します。

**メモ:** ブラウザ固有の手順については画面の指示を確認してください。

- [ View Drivers for My System ( マイシステムのドライバの確認 ) ] をクリックします。
- [ Download and Install ( ダウンロードとインストール ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ向けに検出されたすべてのドライバのアップデートをダウンロードしてインストールします。
- ファイルの保存場所を選択します。
- [ User Account Control ( ユーザーアカウント制御 ) ] からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
- アプリケーションが、識別したすべてのドライバとアップデートをインストールします。

**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。

- 手動でダウンロード、インストールする場合は、[ Category ( カテゴリ ) ] をクリックします。
- ドロップダウンリストの [ Network ( ネットワーク ) ] をクリックします。
- [ Download ( ダウンロード ) ] をクリックして、お使いのコンピュータ用のネットワークドライバをダウンロードします。
- ダウンロードが完了したら、ネットワークドライバファイルを保存したフォルダに移動します。
- ネットワーク ドライバファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバをインストールします。

## セットアップユーティリティ

**メモ:** お使いのコンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示された項目の一部がない場合があります。

### ブート シーケンス

ブート シーケンスを利用すると、セットアップ ユーティリティで定義されたデバイス起動順序をバイパスし、特定のデバイス(例: 光学ドライブまたはハードドライブ)から直接起動することができます。電源投入時の自己テスト (POST) 中に Dell のロゴが表示されたら、以下が可能になります。

- F2 キーを押してセットアップ ユーティリティにアクセスする
- F12 キーを押してワнтаイム ブート メニューを立ち上げる

ワнтаイム ブート メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプションは以下のとおりです。

- リムーバブルドライブ(利用可能な場合)
- STXXXX ドライブ

**メモ:** XXXX は、SATA ドライブの番号を意味します。

- 光学ドライブ (利用可能な場合)
- SATA ハードドライブ (利用可能な場合)
- 診断

**メモ:** [ 診断 ] を選択すると [ ePSA 診断 ] 画面が表示されます。

ブート シーケンス画面ではセットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

### ナビゲーションキー

**メモ:** ほとんどのセットアップユーティリティオプションで、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

キー	ナビゲーション
上矢印	前のフィールドに移動します。
下矢印	次のフィールドへ移動します。
入力	選択したフィールドの値を選択するか (該当する場合)、フィールド内のリンクに移動します。
スペースバー	ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。
タブ	次のフォーカス対象領域に移動します。
<Esc>	メイン画面が表示されるまで、前のページに戻ります。メイン画面で Esc を押すと、未保存の変更の保存を促すメッセージが表示され、システムが再起動します。

### セットアップユーティリティ

**注意:** コンピューターに詳しい方以外は、BIOS セットアップ プログラムの設定を変更しないでください。特定の変更でコンピュータが誤作動を起こす可能性があります。

**メモ:** BIOS セットアップ プログラムを変更する前に、後で参照できるように、BIOS セットアップ プログラム画面の情報を控えておくことをお勧めします。

BIOS セットアップ プログラムは次の目的で使用します。

- RAM の容量やハードドライブのサイズなど、コンピューターに取り付けられているハードウェアに関する情報の取得。
- システム設定情報の変更。
- ユーザー パスワード、取り付けられたハードドライブの種類、基本デバイスの有効化または無効化など、ユーザー選択可能オプションの設定または変更。

## BIOS セットアッププログラムの起動

1. コンピューターの電源を入れます (または再起動します)。
2. POST 実行中に、DELL のロゴが表示されたら、F2 プロンプトが表示されるのを待ち、表示直後に <F2> を押します。  
**i** **メモ:** F2 プロンプトは、キーボードが初期化されていることを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、<F2>を押してください。F2 プロンプトが表示される前に <F2> を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されたら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、コンピュータの電源を切り、操作をやり直してください。

## BIOS セットアッププログラムでの USB の有効化または無効化

1. PC の電源をオンにします (または再起動します)。
2. 画面に Dell のロゴが表示されたら F2 を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。  
**i** **メモ:** F2 のプロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、F2 を押してください。F2 プロンプトが表示される前に F2 を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、PC の電源を切り、操作をやり直してください。

BIOS セットアッププログラムが表示されます。

3. 左のペインで、[ 設定 ] > [ システム設定 ] > [ USB 設定 ] を選択します。  
USB 設定が右のペインに表示されます。
4. [ 外部 USB ポートを有効にする ] チェック ボックスにチェックを入れるまたはチェックを外すと、有効または無効にします。
5. BIOS セットアッププログラムの設定を保存し終了します。

## BIOS セットアッププログラムでのストレージ ドライブの識別

1. PC の電源をオンにします (または再起動します)。
2. 画面に Dell のロゴが表示されたら F2 を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。  
**i** **メモ:** F2 のプロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、F2 を押してください。F2 プロンプトが表示される前に F2 を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、PC の電源を切り、操作をやり直してください。

ストレージ ドライブのリストが、[ システム構成 ] グループの [ ドライブ ] の下に表示されます。

## BIOS セットアッププログラムでのシステム メモリーの確認

1. PC の電源をオンにします (または再起動します)。
2. 画面に Dell のロゴが表示されたら F2 を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。  
**i** **メモ:** F2 のプロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、F2 を押してください。F2 プロンプトが表示される前に F2 を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、PC の電源を切り、操作をやり直してください。
3. 左ペインで [ 設定 ] > [ 全般 ] > [ システム情報 ] を選択します。

メモリ情報が右ペインに表示されます。

## セットアップユーティリティのオプション

**メモ:** コンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示されている項目の一部がない場合があります。

表 3. セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー

一般システム情報	
[ システム情報 ]	
BIOS Version	BIOS のバージョン番号を表示します。
Service Tag	コンピュータのサービスタグを表示します
Asset Tag	コンピュータのアセットタグを表示します。
Ownership Tag	コンピュータの所有者タグを表示します。
Manufacture Date	コンピュータの製造日を表示します。
Ownership Date	コンピュータの購入日を表示します。
Express Service Code	コンピュータのエキスプレスサービスコードを表示します。
[ メモリ情報 ]	
Memory Installed	インストールされているコンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Available	使用可能なコンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Speed	メモリ速度を表示します。
Memory Channel Mode	シングルまたはデュアルチャネルモードを表示します。
Memory Technology	メモリに使用されているテクノロジーを表示します。
DIMM A Size	DIMM A のメモリサイズを表示します。
DIMM B Size	DIMM B のメモリサイズを表示します。
[ プロセッサ情報 ]	
Processor Type	プロセッサの種類を表示します。
Core Count	プロセッサのコアの数を表示します。
Processor ID	プロセッサの識別コードを表示します。
Current Clock Speed	プロセッサの現在のクロック速度を表示します。
Minimum Clock Speed	プロセッサの最低クロック速度を表示します。
Maximum Clock Speed	プロセッサの最高クロック速度を表示します。
Processor L2 Cache	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
Processor L3 Cache	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。
HT Capable	プロセッサがハイパースレッディング (HT) に対応しているかどうかを表示します。
64-Bit Technology	64 ビットテクノロジーが使用されているかどうかを表示します。
[ デバイス情報 ]	
M.2 SATA	コンピューターの M.2 SATA SSD デバイス情報を表示します。
M.2 PCIe SSD-0	コンピュータの M.2 PCIe SSD 情報を表示します。
Video Controller	コンピュータのビデオコントローラのタイプを表示します。
dGPU Video Controller	コンピュータの外付けグラフィックスの情報を表示します。
Video BIOS Version	コンピュータのビデオ BIOS のバージョンを表示します。

表 3. セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー ( 続き )

一般システム情報	
Video Memory	コンピュータのビデオメモリ情報を表示します。
Panel Type	コンピュータのパネルのタイプを表示します。
Native Resolution	コンピュータのネイティブ解像度を表示します。
Audio Controller	コンピュータのオーディオコントローラ情報を表示します。
Wi-Fi Device	コンピュータのワイヤレスデバイスの情報を表示します。
Bluetooth Device	コンピュータの Bluetooth デバイス情報を表示します。
[ Battery Information ]	バッテリーの状態を表示します。
[ Boot Sequence ]	
Boot Sequence	起動順序を表示します。
Boot List Option	利用可能な起動オプションを表示します。
[ 詳細起動オプション ]	
Enable Legacy Option ROMs	レガシーオプション ROM を有効または無効にします。
Enable Attempt Legacy Boot ( レガシー起動 試行を有効にする )	レガシー起動を有効または無効にします。
[ UEFI Boot Path Security ]	F12 起動メニューから UEFI 起動パスを起動するときにシステムがユーザに管理者パスワードを入力するように求める機能を、有効または無効にします。
[ Date/Time ]	現在の日付を MM/DD/YY 形式で、現在の時刻を HH:MM:SS AM/PM 形式で表示します。

表 4. セットアップユーティリティのオプション — システム設定メニュー

システム設定	
[ SATA Operation ]	内蔵 SATA ハードドライブコントローラの動作モードを設定します。
[ Drives ]	基板上の各種ドライブを有効または無効にします。
[ SMART Reporting ]	システムの起動中に SMART レポートを有効または無効にします。
[ USB 設定 ]	
Enable USB Boot Support ( USB 起動サポ ートを有効にする )	外部ハードドライブ、オプティカルドライブ、USB ドライブのような USB 大容量ストレージデバイスからの起動を有効または無効にします。
Enable External USB Port	外部 USB ポートに接続されている USB 大容量ストレージデバイスからの起動を有効または無効にします。
[ USB PowerShare ]	電話やポータブル ミュージック プレーヤーなどの外付けデバイスの充電を有効または無効にします。充電は、蓄えられたシステム バッテリーを使用して、ノートパソコンの USB PowerShare ポート経由で行われます。
[ オーディオ ]	内蔵オーディオコントローラを有効または無効にします。
[ Keyboard Illumination ]	キーボード ライト機能の動作モードを選択できます。
[ Keyboard Backlight with AC Power ]	バックライトが有効になっている場合、Fn を押しながら F10 キーを押すとバックライトを無効にできます。AC の状態に関係なくバックライトがオフになります。
[ Miscellaneous Devices ]	各種オンボードデバイスを有効または無効にします。
Enable Camera	カメラを有効または無効にします。

表 5. セットアップユーティリティのオプション — ビデオメニュー

ビデオ	
[ LCD Brightness ]	バッテリーおよび AC 電源用にパネルの明るさを別々に設定します。

表 6. セットアップユーティリティのオプション — セキュリティメニュー

セキュリティ	
[ Admin Password ]	管理者パスワードを設定、変更、または削除します。
[ System Password ]	システムパスワードを設定、変更、または削除します。
[ Strong Password ]	強力なパスワードを有効または無効にします。
[ Password Configuration ]	管理者パスワードとシステムパスワードの最小、および最大文字数を設定します。
[ Password Bypass ]	システムの再起動中に、システム（起動）パスワードと内蔵 HDD パスワード入力のダイアログをスキップすることができます。
[ Password Change ]	管理者パスワードが設定されている場合に、システムパスワードとハードディスクパスワードの変更を有効または無効にします。
[ Non-Admin Setup Changes ]	管理者パスワードが設定されている場合に、セットアップオプションの変更を許可するかどうかを決定します。
[ UEFI Capsule Firmware Updates ]	UEFI カプセルアップデートパッケージで BIOS アップデートを有効または無効にします。
[ PTT Security ]	オペレーティングシステムへの Platform Trust Technology ( PTT ) の可視性を有効または無効にします。
[ Computrace(R) ]	オプションの Absolute Software 社製 Computrace(R) Service の BIOS モジュールインタフェースを有効または無効にします。
[ CPU XD Support ]	プロセッサの Execute Disable ( 実行無効 ) モードを有効または無効にします。
[ Admin Setup Lockout ]	管理者パスワードが設定されている場合に、ユーザーによるセットアップユーティリティの起動を防止することができます。
[ Master Password Lockout ]	マスターパスワードのサポートを無効にします。設定を変更する前に、ハードディスクのパスワードをクリアする必要があります。

表 7. セットアップユーティリティのオプション — 安全起動メニュー

安全起動	
[ Secure Boot Enable ]	安全起動機能を有効または無効にします。
[ Expert Key Management ]	
Expert Key Management	エキスパートキー管理を有効または無効にします。
Custom Mode Key Management	エキスパートキー管理用にカスタム値を選択します。

表 8. セットアップユーティリティのオプション — Intel ソフトウェアガードエクステンションメニュー

Intel ソフトウェアガードエクステンション	
[ Intel SGX Enable ]	Intel ソフトウェアガードエクステンションを有効または無効にします。
[ Enclave Memory Size ]	Intel ソフトウェアガードエクステンションのエンクレイブリザーブメモリサイズを設定します。
[ パフォーマンス ]	
[ Multi Core Support ]	複数のコアを有効にします。 デフォルト：Enabled ( 有効 )。
[ Intel SpeedStep ]	Intel SpeedStep Technology を有効または無効にします。 デフォルト：Enabled ( 有効 )。
	<b>①メモ:</b> 有効にすると、プロセッサのクロックスピードとコア電圧がプロセッサ負荷に基づいて動的に調整されます。
[ C-States Control ]	追加のプロセッサのスリープ状態を有効または無効にします。 デフォルト：Enabled ( 有効 )。

## 表 8. セットアップユーティリティのオプション — Intel ソフトウェアガードエクステンションメニュー ( 続き )

### Intel ソフトウェアガードエクステンション

[ Intel TurboBoost ]	プロセッサの Intel TurboBoost モードを有効または無効にします。 デフォルト : Enabled ( 有効 )。
[ HyperThread Control ]	プロセッサのハイパースレッディングを有効または無効にします。 デフォルト : Enabled ( 有効 )。
[ 電源管理 ]	
[ AC Behavior ]	AC 電源が供給されるとシステムが自動的に電源オンになります。
[ Enable Intel Speed Shift Technology ]	Intel Speed Shift Technology を有効または無効にします。
[ Auto On Time ]	毎日または事前に選択した日付および時刻に自動的に電源をオンにするようにコンピュータを設定できます。Auto on Time が毎日、平日、または選択した日に設定されている場合のみ、このオプションを設定できます。 デフォルト : Disabled ( 無効 )
[ USB Wake Support ]	USB デバイスでコンピュータをスタンバイからウェイクさせることができます。
[ Peak Shift ]	ピーク時に AC 電源の使用を最小限に抑える設定を有効または無効にします。
[ Primary Battery Charge Configuration ]	事前に選択したカスタム充電の開始と停止で、プライマリバッテリー充電を設定します。 デフォルト : Adaptive ( 適応 )
[ POST 動作 ]	
[ Adapter Warnings ]	アダプタの警告を有効にします。 デフォルト : Enabled ( 有効 )。
[ Fn Lock Options ]	Fn Lock モードを有効または無効にします。
[ Fastboot ]	起動プロセスの速度を設定できます。 デフォルト : Thorough ( 完全 )
[ Extend BIOS POST Time ]	起動前遅延を追加設定します。
[ Full Screen logo ]	全画面でのロゴの表示を有効または無効にします。
[ Warnings and Errors ]	警告またはエラーが検出された場合に、起動プロセスを停止してプロンプトを表示し、ユーザーの入力を待機するのではなく、起動プロセスを一時停止させるオプションを設定します。
Prompt on Warnings and Errors	警告またはエラーの検出時にプロンプトを表示する設定を有効または無効にします。
Continue on Warnings ( 警告検出でも続行 )	警告の検出時に続行する設定を有効または無効にします。
Continue on Warnings and Errors ( 警告およびエラーの検出でも続行 )	警告またはエラーの検出時に続行する設定を有効または無効にします。

## 表 9. セットアップユーティリティのオプション — 仮想化サポートメニュー

仮想化サポート	
[ Virtualization ]	Intel Virtualization Technology によって提供される追加のハードウェア機能を、Virtual Machine Monitor ( VMM ) が利用できるようにするかを指定します。
[ VT for Direct I/O ]	ダイレクト I/O 用 Intel Virtualization Technology によって提供される追加のハードウェア機能を、Virtual Machine Monitor ( VMM ) で使用できるようにするかを指定します。

表 10. セットアップユーティリティのオプション — ワイヤレスメニュー

ワイヤレス	
[ Wireless Switch ]	ワイヤレススイッチでワイヤレスデバイスを制御できるかどうか決定します。
[ Wireless Device Enable ]	内蔵ワイヤレスデバイスを有効または無効にします。

表 11. セットアップユーティリティのオプション — メンテナンスメニュー

メンテナンス	
[ Service Tag ]	システムのサービスタグを表示します。
[ Asset Tag ]	システムアセットタグを作成します。
[ BIOS Downgrade ]	システムファームウェアの以前のリビジョンへのフラッシングを制御します。
[ BIOS Recovery ]	ユーザーは、ユーザーのプライマリハードドライブまたは外付け USB キーのリカバリファイルから、特定の破損した BIOS 状況をリカバリできます。

表 12. セットアップユーティリティのオプション — システムログメニュー

システムログ	
[ BIOS Events ]	BIOS イベントを表示します。
[ Thermal Events ]	サーマルイベントを表示します。
[ Power Events ]	電源イベントを表示します。

表 13. セットアップユーティリティのオプション — SupportAssist システムの解決策メニュー

SupportAssist システムの解決策	
[ Auto OS Recovery Threshold ]	SupportAssist システム解決策コンソール、Dell OS リカバリツールの自動起動フローを制御します。
[ SupportAssist OS Recovery ]	特定のシステムエラーの発生時に、SupportAssist OS リカバリツールの起動フローを有効または無効にします。

# システムパスワードおよびセットアップパスワード

表 14. システムパスワードおよびセットアップパスワード

パスワードの種類	説明
システムパスワード	システムにログオンする際に入力が必要なパスワードです。
セットアップパスワード	お使いのコンピュータの BIOS 設定にアクセスして変更をする際に入力が必要なパスワードです。

システムパスワードとセットアップパスワードを作成してお使いのコンピュータを保護することができます。

△ **注意:** パスワード機能は、コンピュータ内のデータに対して基本的なセキュリティを提供します。

△ **注意:** コンピュータをロックせずに放置すると、コンピュータ上のデータにアクセスされる可能性があります。

① **メモ:** システムパスワードとセットアップパスワード機能は無効になっています。

## システム セットアップパスワードの割り当て

ステータスが [ 未設定 ] の場合のみ、新しい [ システム パスワードまたは管理者パスワード ] を割り当てることができます。

システム セットアップを入力するには、電源投入または再起動の直後に F2 を押します。

- [ システム BIOS ] 画面または [ システム セットアップ ] 画面で、[ セキュリティ ] を選択し、**Enter** を押します。  
[ セキュリティ ] 画面が表示されます。
- [ システム/管理者パスワード ] を選択し、[ 新しいパスワードを入力 ] フィールドでパスワードを作成します。  
以下のガイドラインに従ってシステムパスワードを設定します。
  - パスワードの文字数は 32 文字までです。
  - 0 から 9 までの数字を含めることができます。
  - 小文字のみ有効です。大文字は使用できません。
  - 特殊文字は、次の文字のみが利用可能です：スペース、( ) ( + ) ( , ) ( - ) ( . ) ( / ) ( ; ) ( [ ] ( \ ) ( ] ) ( ` )
- [ 新しいパスワードの確認 ] フィールドで以前入力したシステムパスワードを入力し、[ OK ] をクリックします。
- Esc を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
- Y を押して変更を保存します。  
PC が再起動します。

## 既存のシステム セットアップパスワードの削除または変更

既存のシステム パスワードおよびセットアップパスワードを削除または変更しようとする前に、**パスワード ステータス**が ( システム セットアップで ) ロック解除になっていることを確認します。**パスワード ステータス**がロックされている場合は、既存のシステム パスワードやセットアップ パスワードを削除または変更できません。

システム セットアップを入力するには、電源投入または再起動の直後に F2 を押します。

- [ システム BIOS ] 画面または [ システム セットアップ ] 画面で、[ システム セキュリティ ] を選択し、**Enter** を押します。  
[ システムセキュリティ ] 画面が表示されます。
- [ システムセキュリティ ] 画面で [ パスワードステータス ] が [ ロック解除 ] に設定されていることを確認します。

3. [システム パスワード] を選択し、既存のシステム パスワードを変更または削除して、**Enter** または Tab を押します。
4. [セットアップ パスワード] を選択し、既存のセットアップ パスワードを変更または削除して、**Enter** または Tab を押します。  
**メモ:** システム パスワードおよび/またはセットアップ パスワードを変更する場合、プロンプトが表示されたら、新しいパスワードを再入力します。システム パスワードおよびセットアップ パスワードを削除する場合、プロンプトが表示されるので削除を確認します。
5. Esc を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
6. Y を押して変更を保存しシステム セットアップを終了します。  
PC が再起動されます。

## CMOS 設定のクリア

1. ベースカバーを取り外します。
2. バッテリーを取り外します。
3. コイン型電池を取り外します。
4. 1分間待ちます。
5. コイン型電池を取り付けます。
6. バッテリーを取り付けます。
7. ベースカバーを取り付けます。

## BIOS (システム セットアップ) パスワードおよびシステムパスワードのクリア

デル テクニカル サポートに問い合わせ、忘れてしまったパスワードをクリアします。詳細については、[www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell) を参照してください。

## トラブルシューティング

### BIOS のフラッシュ

更新がある場合やシステム ボードを取り付ける場合に、BIOS のフラッシュ (更新) を行う必要があります。

次の手順に従って BIOS をフラッシュします。

1. PC の電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. [ Product Support (製品サポート)] をクリックし、お使いのコンピュータのサービス タグを入力して、[ Submit (送信)] をクリックします。
 

**メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いの PC のモデルを手動で参照してください。
4. [ Drivers & downloads (ドライバとダウンロード)] > [ Find it myself (自分で検索)] をクリックします。
5. お使いのコンピュータにインストールされているオペレーティング システムを選択します。
6. ページを下にスクロールして、[ BIOS ] を展開します。
7. [ ダウンロード ] をクリックして、お使いのコンピュータの BIOS の最新バージョンをダウンロードします。
8. ダウンロードが完了したら、BIOS アップデートファイルを保存したフォルダに移動します。
9. BIOS アップデートファイルのアイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。

### USB 回復ドライブを使用した Windows の再インストール

**注意:** このプロセスを実行すると、ハードドライブがフォーマットされて、お使いのコンピュータ上のデータがすべて削除されます。このタスクを開始する前に、お使いのコンピュータのデータがバックアップされているようにしてください。

**メモ:** Windows を再インストールする前に、お使いのコンピュータに 2 GB 以上のメモリと 32 GB 以上のストレージスペースがあるようにしてください。

**メモ:** このプロセスは完了するまでに最大 1 時間かかる可能性があり、リカバリプロセス中にコンピュータが再起動します。

1. お使いのコンピュータに USB 回復ドライブを接続します。
2. コンピュータを再起動します。
3. 画面に Dell のロゴが表示されたら <F12> を押して起動メニューにアクセスします。  
[ Preparing one-time boot menu (1 回限りの起動メニューを準備しています)] というメッセージが表示されます。
4. 起動メニューがロードされたら、[ UEFI BOOT (UEFI ブート)] で USB 回復デバイスを選択します。  
システムが再起動され、[ Choose the keyboard layout (キーボードレイアウトの選択)] 画面が表示されます。
5. 使用するキーボードレイアウトを選択します。
6. [ Choose an option (オプションの選択)] 画面で [ Troubleshoot (トラブルシューティング)] をクリックします。
7. [ Recover from a drive (ドライブから回復する)] をクリックします。
8. 次のいずれかのオプションを選択します。
  - クイックフォーマットを行う場合は、[ Just remove my files (ファイルの削除のみ行う)] を選択します。
  - 完全なフォーマットを行う場合は、[ Fully clean the drive (ドライブを完全にクリーンアップする)] を選択します。
9. [ Recover (回復)] をクリックして回復プロセスを開始します。

### BIOS のフラッシュ (USB キー)

1. BIOS のフラッシュ] の手順 1 から 7 に従って、最新の BIOS セットアップ プログラム ファイルをダウンロードします。

2. 起動可能な USB ドライブを作成します。詳細については、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) でナレッジベース記事 [SLN143196](#) を参照してください。
3. BIOS セットアップ プログラム ファイルを起動可能な USB ドライブにコピーします。
4. 起動可能な USB ドライブを BIOS のアップデートを必要とするコンピューターに接続します。
5. コンピュータを再起動し、デルのロゴが画面に表示されたら **F12** を押します。
6. **1 回限りの起動メニュー** から USB ドライブを起動します。
7. BIOS セットアップ プログラムのファイル名を入力し、**Enter** を押します。
8. **BIOS アップデート ユーティリティ** が表示されます。画面の指示に従って、BIOS のアップデートを完了します。

## USB 起動サポートが原因で起動しない問題の解決

起動時に USB デバイスがコンピューターに接続されていると、コンピューターがオペレーティングシステムを起動しない場合があります。この現象は、接続されている USB デバイス内にブータブルファイルがないかをコンピューターが探しているために発生します。

起動前に USB デバイスの接続を外すか、次の手順に従って、起動しない問題を解決してください。

1. コンピューターの電源を入れます（または再起動します）。
2. 画面に Dell のロゴが表示されたら <F2> を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。  
**メモ:** F2 のプロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、<F2> を押してください。F2 プロンプトが表示される前に <F2> を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、コンピューターの電源を切り、操作をやり直してください。

BIOS セットアッププログラムが表示されます。

3. 左のペインで、[ 設定 ] > [ システム設定 ] > [ USB 設定 ] を選択します。USB 設定が右のペインに表示されます。
4. [ 起動サポートを有効にする ] のチェックボックスのチェックを外して無効にします。
5. 設定を保存して終了します。

## ePSA (強化された起動前システムアセスメント) 診断

ePSA 診断 (システム診断とも呼ばれる) ではハードウェアの完全なチェックを実行します。ePSA は BIOS に組み込まれており、BIOS によって内部で起動します。組み込み型システム診断プログラムには、特定のデバイスまたはデバイス グループ用の一連のオプションが用意されており、以下の処理が可能です。

- テストを自動的に、または対話モードで実行
- テストの繰り返し
- テスト結果の表示または保存
- 詳細なテストで追加のテストオプションを実行し、障害の発生したデバイスに関する詳しい情報を得る
- テストが問題なく終了したかどうかを知らせるステータスメッセージを表示
- テスト中に発生した問題を通知するエラーメッセージを表示

**メモ:** 特定のデバイスについては、ユーザーによる操作が必要なテストもあります。診断テストを実行する際は、コンピューター端末の前に必ずいるようにしてください。

詳細については、[Dell ePSA Diagnostic 3.0](#) を参照してください。

## ePSA 診断の実行

1. コンピューターの電源を入れます。
2. コンピューターが起動し、Dell のロゴが表示されたら <F12> キーを押します。
3. 起動メニュー画面で、[ 診断 ] オプションを選択します。
4. 左下隅にある矢印をクリックします。診断のトップページが表示されます。
5. 右上隅にある矢印をクリックして、ページのリストに移動します。検知されたアイテムが一覧表示されます。

6. 特定のデバイスで診断テストを実行するには、<Esc>を押して [ はい ] をクリックし、診断テストを中止します。
7. 左のパネルからデバイスを選択し、[ テストの実行 ] をクリックします。
8. 問題がある場合、エラーコードが表示されます。  
エラーコードと検証番号をメモしてデルに連絡してください。

## システム診断ライト

### 電源およびバッテリーステータスライト

電源およびバッテリー充電ステータスを示します。

**ソリッド ホワイト**：電源アダプターが接続され、バッテリーの充電量は 5%以上です。

**橙色の点灯**：PC がバッテリーで作動しており、バッテリーの充電量は 5%未満です。

**消灯**

- 電源アダプターが接続されバッテリーがフル充電されています。
- PC がバッテリーで動作しており、バッテリーの充電量が 5% 以上です。
- PC がスリープ状態、休止状態、または電源オフです。

電源およびバッテリーステータスライトが障害を示すビープコードと合わせて橙色に点滅します。

例えば、電源およびバッテリーステータスライトが、橙色に 2 回点滅して停止し、次に白色に 3 回点滅して停止します。この 2,3 のパターンは、PC の電源が切れるまで続き、メモリーまたは RAM が検出されないことを示しています。

次の表には、さまざまな電源およびバッテリーステータスライトのパターンと関連する問題が記載されています。

表 15. 診断

ライトパターン	問題の内容
2,1	CPU の障害です
2,2	システム ボード : BIOS および ROM の障害です
2,3	メモリーまたは RAM が検出されませんでした
2,4	メモリーまたは RAM の障害です
2,5	無効なメモリーが取り付けられています
2,6	システム ボードまたはチップセットのエラーです
2,7	LCD の障害です
3,1	CMOS バッテリーの障害です
3,2	PCI カード、ビデオ カード、またはチップの障害です
3,3	リカバリーイメージが見つかりません
3,4	検出されたリカバリー イメージは無効です
4,1	AC アダプターが接続されていますが、バッテリー スイッチがオフになっています。

**カメラステータスライト**：カメラが使用されているかどうかを示します。

- ソリッド ホワイト：カメラが使用中です。
- 消灯：カメラは使用されていません。

**キャップスロックステータスライト**：キャップスロックが有効か、それとも無効かを示します。

- ソリッド ホワイト：キャップス ロックが有効です。
- 消灯：キャップス ロックが無効です。

## 待機電力の放出

待機電力とは、コンピュータの電源をオフにしてバッテリーを取り外してもコンピュータに残っている静電気のことです。次の手順は、待機電力の放出を実行する方法を示します。

1. コンピュータの電源を切ります。
2. ベースカバーを取り外します。
3. 電源ボタンを約 15 秒間押し続けて、待機電力を放出します。
4. ベースカバーを取り付けます。
5. コンピュータの電源を入れます。

## WiFi 電源の入れ直し

お使いの PC が WiFi 接続の問題によりインターネットに接続できない場合、WiFi の電源を入れ直すことで問題を解決できる場合があります。次の手順では、WiFi の電源の入れ直し方法について説明します。

**① | メモ:** 一部の ISP (インターネット サービス プロバイダー) は、モデム/ルーター コンボ デバイスを提供しています。

1. PC の電源を切ります。
2. モデムの電源を切ります。
3. ワイヤレス ルーターの電源を切ります。
4. 30 秒待ちます。
5. ワイヤレス ルーターの電源を入れます。
6. モデムの電源を入れます。
7. PC の電源を入れます。

# 「困ったときは」と「Dell へのお問い合わせ」

## セルフヘルプリソース

セルフヘルプリソースを使ってデル製品とサービスに関するヘルプ情報を取得できます。

表 16. セルフヘルプリソース

セルフヘルプリソース	リソースの場所
デル製品とサービスに関する情報	<a href="http://www.dell.com">www.dell.com</a>
My Dell	
ヒント	
お問い合わせ	Windows サーチに Contact Support と入力し、Enter を押します。
オペレーティング システムのオンライン ヘルプ	<a href="http://www.dell.com/support/windows">www.dell.com/support/windows</a> <a href="http://www.dell.com/support/linux">www.dell.com/support/linux</a>
トラブルシューティング情報、ユーザーズガイド、セットアップ方法、製品仕様、テクニカルサポートブログ、ドライバ、ソフトウェアのアップデートなどは、	<a href="http://www.dell.com/support">www.dell.com/support</a>
PC のさまざまな問題に関するデルのサポート技術情報の記事。	<ol style="list-style-type: none"> <li><a href="https://www.dell.com/support/home/?app=knowledgebase">https://www.dell.com/support/home/?app=knowledgebase</a> にアクセスします。</li> <li>[ Search ] ボックスに、件名またはキーワードを入力します。</li> <li>[ Search ] をクリックして、関連記事を取得します。</li> </ol>
お使いの製品について、次の情報を把握します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>製品仕様</li> <li>オペレーティング システム</li> <li>製品のセットアップと使用</li> <li>データ バックアップ</li> <li>トラブルシューティングと診断</li> <li>工場出荷時の状態とシステムの復元</li> <li>BIOS 情報</li> </ul>	<a href="http://www.dell.com/support/manuals">www.dell.com/support/manuals</a> の『 <i>Me and My Dell</i> 』を参照してください。 <p>お使いの製品に関する <i>Me and My Dell</i> (私とマイデル) を探すには、次のいずれかの方法で製品を特定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>[ Detect Product (製品を検出)] を選択します。</li> <li>[ View Products (製品の表示)] のドロップダウンメニューで製品を見つけます。</li> <li>検索バーに、[ Service Tag number (サービス タグ ナンバー)] または [ Product ID (製品 ID)] を入力します。</li> </ul>

## デルへのお問い合わせ

販売、テクニカル サポート、カスタマー サービスに関するデルへのお問い合わせは、[www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell) を参照してください。

**① メモ:** 各種サービスのご提供は国や製品によって異なり、国によってはご利用いただけないサービスもございます。

**② メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。